

ATOM DATA LINE

住まいの金物図鑑

移動間仕切金物 編

2019年10月



住まいの飾り職人

ATOM
LIVINTECH

P513A

INFORMATION

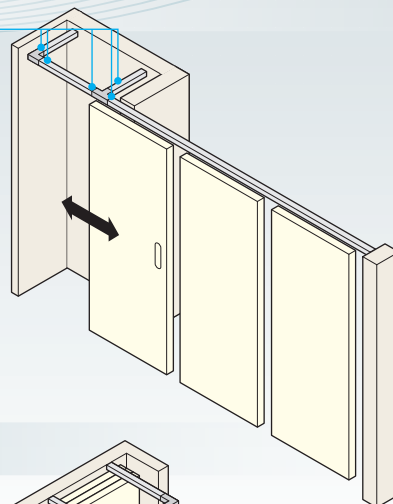
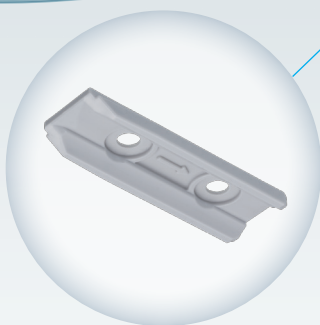
新商品のご紹介

SW-900

SW-930 誘導板

6 ページ以降に掲載

L型継ぎ、T型継ぎに添付されています。
レール内に取付け、吊り車をL型継ぎ、T型継ぎに誘導します。

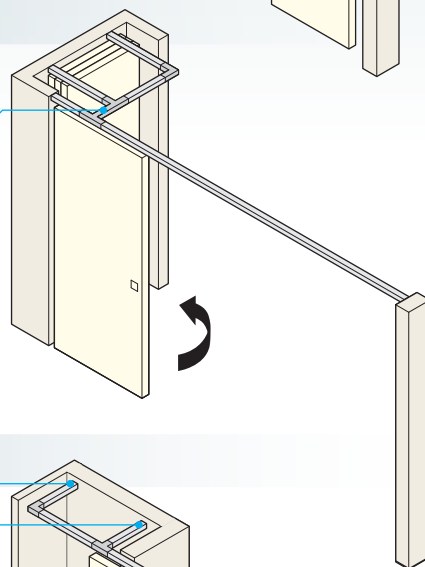
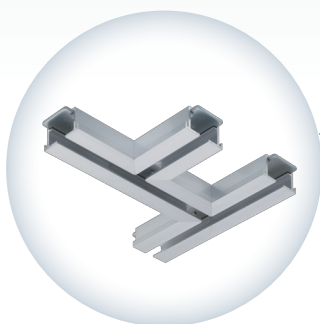


SW-700

SW-718M

28 ページ以降に掲載

パネル収納時に、開き戸
パネルで収納スペースを
覆って隠す納まりができる
ようになりました。

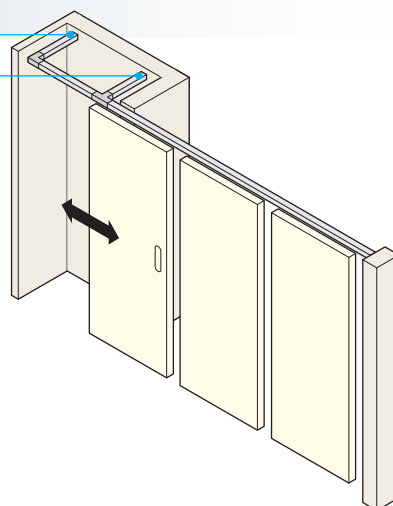
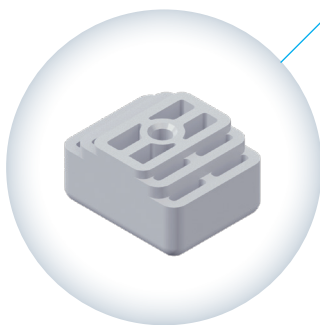


SW-900 / SW-700 共通

SW-908 ブロック

9 ページ以降に掲載

パネルが壁に当たるのを
防いだり、不要な走行を
規制できます。



カタログのご利用方法とお願い

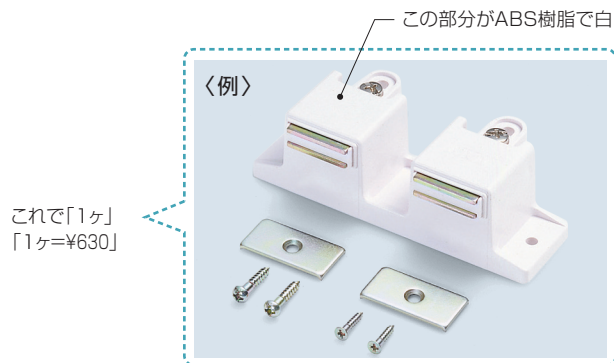
仕様および価格について

材質 材質の異なる複数の部品から構成されている製品の場合は、主要部品の材質を示しています。また、材質名は、特に必要と思われる場合以外は、鋼、アルミ合金というように一般的な名称で表記しています。
また、プラスチックについては、略号で表記しています。

JIS略号	樹脂名	JIS略号	樹脂名
ABS	ABS樹脂	PMMA	アクリル樹脂
AES	AES樹脂	POM	ポリアセタール
LDPE	軟質ポリエチレン	PP	ポリプロピレン
PA	ポリアミド(ナイロン)	PPE	ポリフェニレンエーテル
PBT	ポリブチレンテレフタレート	PS	ポリスチレン
PC	ポリカーボネート	PUR	ポリウレタン
PE	ポリエチレン	PVC	ポリ塩化ビニル
PET	ポリエチレンテレフタレート		

仕上げ 仕上げ(または色)の異なる複数の部品から構成されている製品の場合は、主要部品の表面色と処理方法を示しています。

価格 本カタログ内の価格は消費税抜きで表示しています。また送料、取付工事費なども含んでいません。
特に表記のない場合は1ヶの価格です。なお1ヶとは、その製品が機能する最小単位、例えばキャッチならば「キャッチ本体、ストライク、添付ねじ」となります。



[材質] 本体ケース: ABS
ストライク: 鋼
[仕上げ] ストライク: クロメート
[添付品] 本体: +丸木ねじ3.5×16 2本
ストライク: +皿木ねじ2.4×13 2本

色	サイズ 磁気	大W
		63.7N(6.5kgf) ×2
白	価格(税抜)	¥630
	注文コード	078007
小箱入数		20ヶ(各1ヶ小袋入り)
梱入数		200ヶ

製品の使用条件について

本カタログでは、**使用条件**の中で、用途、耐荷重、建具の質量制限、対応範囲などの表記により、その製品の許容範囲を示しています。
範囲を超えてご使用になりますと、故障や事故発生の原因になることがありますので、ご注意ください。
また本カタログに掲載されている使用条件は弊社製品単体、もしくは弊社製品同士を組合せた場合の能力範囲です。弊社製品を部品として使用した最終製品の性能を保証するものではありません。

製品には限度があります。

「耐荷重」あるいは「質量制限」などの数値は、「代用試験」または「強度計算」あるいは「同等品の実績からの類推」などによるものです。
使用状況によって商品能力が大きく変化することもありますので、示してある数値はあくまでも商品選定のための目安とお考えください。

- 例えばフックなどの吊り金具のように、製品自体の強度よりも、それを取付けるねじや場所、あるいは使用方法の如何によって能力が大きく左右されるものについては、「目安」としての能力を示しています。この能力数値は様々な使用状況下における保証をするものではありません。
- 例えば戸車やキャスターなどのように、他の条件に左右されずに製品がストレートに荷重を受けるものについては、製品の耐荷重能力を(安全値を含んだうえでストレートに)示しています。ただし、長年の経験や実績から試験値に匹敵する信頼を得ている製品も多く、それらの中には改めて能力数値を表記していないものもあります。もし特殊な状況などでご使用になりたい場合は、弊社までお問い合わせください。
- 例えば折戸金具などのように、複数の関連パーツの組合せによって目的とする機能を果たしている商品の場合には、それらの金具の組合せとしての使用範囲あるいは使用条件を示しています。

図面について

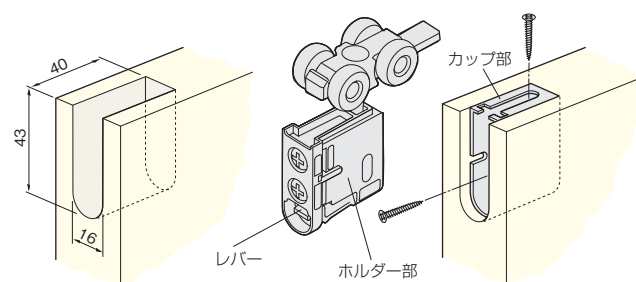
図面は三角法で表記しています。寸法の単位はmmです。製品にはすべて寸法公差(加工上許容される寸法のバラツキ)があります。
ご使用にあたって厳密な寸法を要求される場合には、必ず現品をご確認の上、または弊社までお問い合わせの上、ご使用ください。

「設計ガイド」と「施工ガイド」

本カタログは商品のご案内にあたり、「ご注文をされる方」「設計をされる方」「現場で施工をされる方」別の表記及びレイアウトになっています。一部「設計・施工ガイド」は、本カタログ後付(12~27, 31~33, 35~36ページ)に掲載されています。
また、戸の加工寸法や施工方法については、いろいろな条件や方法がありますので、本カタログで示しているものは、あくまでも「参考」としてご利用ください。厳密な寸法が要求される場合は、弊社までお問い合わせください。

設計ガイド

施工ガイド



カタログのご利用方法とお願い

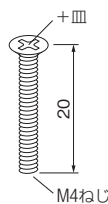
ねじの表示について

ねじの種類および寸法表示

〈小ねじの場合〉

例：+皿小ねじ M 4 × 20

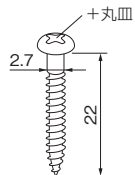
- 長さ：20mm
- ねじ部の呼び径：4mm
- 種類：メートルねじ
- 頭の形状：十字穴付き皿頭



〈木ねじの場合〉

例：+丸皿木ねじ 2.7 × 22

- 長さ：22mm
- ねじの呼び径：2.7mm
- 頭の形状：十字穴付き丸皿頭



添付品 ねじの場合は製品に添付されているねじの種類、寸法を示しています。

推奨ねじ 上記同様、取付ねじの種類及び寸法を示していますが、ねじは製品に添付されていないので、別に用意することになります。製品に設けられたねじ穴に適合するねじの種類および寸法を示しています。

※樹種や木質素材の種類、極端に薄い板材などの諸条件によって、添付ねじや推奨ねじでは十分な取付け強度が得られない場合も有ります。このようなケースでは、適切なものを別途ご用意ください。

マークについて

NEW「NEW」マーク

前総合カタログ(ATOM DATA LINE 2016-2018)発行以後に発売した商品には当マークを付けています。

快適「快適提案」マーク

安全性・快適性・ユニバーサルデザインなど、住まいの質の向上実現のために、住まいの金物分野からお役に立てる商品に当マークを付けてご紹介しています。

トータルコストダウン「トータルコストダウン」マーク

現場の施工からその後のメンテナンスまで、トータルな視点からコストダウンを追及した商品には、当マークを付けてご紹介しています。

使用条件 マーク

用途、耐荷重、建具の質量制限、対応範囲など、その製品の許容範囲を表記しています。使用条件は弊社製品単体、もしくは製品同士を組合せた場合の能力範囲です。弊社製品を部品として使用した最終製品の性能を保証するものではありません。

DIY(ドライバー)「DIY(ドライバー)」マーク

本カタログ掲載品の中には、一般の方でも簡単に取付けができる日曜大工向きの金具も数多くあります。そんな中から、ドライバーだけで取付けられる金具には当マークを付けてご紹介しています。

DIY(取替え)「DIY(取替え)」マーク

ロングセラー商品だから、いま付いている金具と同一のものを交換してメンテナンスができる。一般の方でもそれができる、そんな金具には当マークを付けてご紹介しています。

受注生産「受注生産」マーク

当マークを付けてある商品は、通常は在庫をしていない商品です。そのため、納期あるいはお買い上げ数量につき通常と異なる条件でお願いする場合がありますので、何卒ご了承ください。

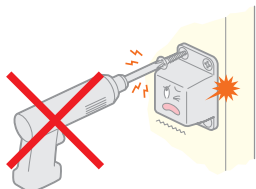
●カタログの掲載内容についてのお願い

本誌に紹介の製品は、2019年9月現在のものです。なお、製品は改良等の目的から、仕様、寸法などを予告なしに変更をする場合があります。あらかじめご了承ください。カラー印刷には十分な時間と技術をもって当たっていますが、製品の色彩通りにならない場合もあります。あらかじめご了承ください。

商品の注文・取付け・使用についてのご注意とお願い

●ねじの取付けについてのご注意

取付ねじは叩き込んだりせずに正しくご使用ください。なお、電動インパクトドライバーでの取付けは絶対に避けてください。取付ねじの頭部や金具が破損する原因になります。



●システム製品についてのご注意

システム製品は必ず本カタログに掲載されている組合せでお使いください。システム以外の部品を組合せたために発生した不具合や故障、事故等については、弊社では責任を負いかねますので予めご了承ください。

- 室内アルミ建具 AQ SYSTEM
- 開き扉収納 UH SYSTEM
- アウトセット引戸 DW250
- 上吊式引戸金具の各システム
- 移動間仕切金具の各システム
- 折戸金具の各システム
- 家具用引戸金具の各システム
- CASARL WALLSTYLE、他

●取付説明書ご利用のお願い

取付説明書(または取扱い説明書)が商品に添付されているものは、必ずそれをお読みいただき、正しい取付け(または取扱い)を行ってください。



●屋外や浴室などでの使用について

本カタログに掲載されている製品は、一部を除いたほぼすべての製品が室内用です。屋外や浴室には使用しないでください。

●ご注文についてのお願い

ご注文の際は在庫の有無、納期をご確認ください。製品によっては、納品までに日数をいただく場合があります。

人に寄り添い 住まいを飾る

製品の使用条件について

本カタログでは、使用条件の中で、用途、耐荷重・建具の質量制限、対応範囲などの表記により、その製品の許容範囲を示しています。範囲を超えてご使用になりますと、故障や事故発生の原因になることがありますので、ご注意ください。また本カタログに掲載されている使用条件は弊社製品単体、もしくは弊社製品同士を組合せた場合の能力範囲です。弊社製品を部品として使用した最終製品の性能を保証するものではありません。

「耐荷重」あるいは「質量制限」などの数値は、「代用試験」または「強度計算」あるいは「同等品の実績からの類推」などによるものです。使用状況によって商品能力が大きく変化することもありますので、示してある数値はあくまでも商品選定のための目安とお考えください。

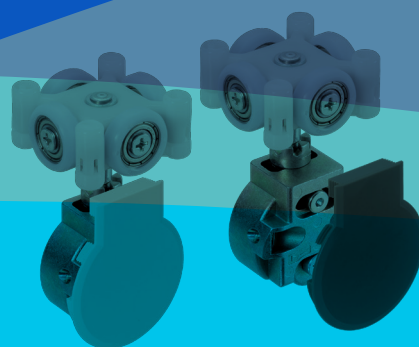
移動間仕切金具について

- 適応質量以下のパネルでご使用ください。
- パネルを戸袋納まりにすると、戸車の調整や交換などメンテナンスができなくなります。戸袋にする場合は戸袋を着脱できるようにするなどの工夫が必要です。
- 保管時・施工時にほこり・ゴミ・水分などが金具の本体に入らないよう注意してください。
- 製品を落とすと変形・破損する事があります。
- 上部レールを取付ける箇所には、丈夫な下地が必要です。石膏ボードなどの中空壁に取付ける際などは、柱の位置を確認してすべてのねじが止まるように取付けてください。

- 上部レールの中にゴミ・くずなどが入らないようにしてください。
- 上部レールは傾き・ねじれが無いように取付けてください。また、上部レールはトルクを強くして取付けると、レールがすぼむように変形して、パネルの開閉に支障をきたす場合がありますので、ご注意ください。
- ツバ付きの上部レール(SW-910/SW-912L/SW-913T/SW-710/SW-712L/SW-713T/SW-718M-115/SW-718M-150)を取付ける際は、レール取付け部の溝深さが、レールの高さよりも深くならないようにご注意ください。レール取付け部の溝が深すぎる場合、レール取付け時に、溝の縁にレールのツバ部が引っかかり、レールがすぼむように変形して、パネルの開閉に支障をきたす場合がありますので、ご注意ください。
- 坪受は、パネルの位置調整や動作確認をし、パネルの最終位置が確定した後に取付けてください。
- 各取付ねじは、しっかりと取付け、ゆるみがないようにしてください。添付取付ねじは木部用です。木部以外への取付けは、専用のねじ、アンカーなどをご使用ください。
- 製品に、ねじの締め過ぎによる変形が無いように取付けてください。
- 調整操作は、必ず手回しドライバーで行ってください(電動ドライバーでの調整はしないでください。金具の破損の原因となります)。
- パネルの開閉はゆっくり行ってください。乱暴に扱うと、故障の原因になります。

各金具紹介ページにも、ご注意していただく点について明記していますので、ご確認ください。

移動間仕切金具



CONTENTS

SW SYSTEM

SW-900	製品紹介	6
	施工ガイド	12
SW-700	製品紹介	28
	施工ガイド	31
オプション金具	製品紹介	34
	施工ガイド	35

使用条件

- 一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません)
 ◇パネルの総質量: 40kg以下(パネル1枚)
 ◇パネルの厚さ: 30~40mm
 ◇パネルの幅: 1300mm以下(SWボトムタイトを使用の場合)

- 収納側の一番端のパネルが、開閉可能な引戸になるプランです。
 パネルは平行に重ねて収納します。
- 同一機種の吊り車で、40kgのパネルもスムーズに移動させることができます。
- レールの継ぎ手に左右勝手はありませんので、パネルの進行は左右自在です。
- 下図記載の周辺パーツを併用すると、閉めきった際の気密性を向上させることができます。

■金具の使用場所

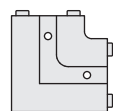
SW-900 または SW-910
 ●上部レール (ツバなし)



●上部レール (ツバ付き)



SW-902L
 ●T型継ぎ (ツバなし)
 または
 SW-912L
 ●T型継ぎ (ツバ付き)



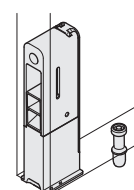
エルプロ
 ●プロテクター
 コーナーを
 保護します。



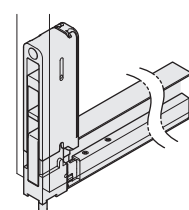
FBストライク
 フタなし
 ●坪受



FG-N150
 ●格納下部ガイド
 下部ガイド部が取外し
 可能です。FBストライク
 フタなしと一緒にご
 使用ください。



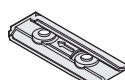
SWボトムタイト
 ●フランス落し 兼 下隙間隠し
 シャッターは、戸幅に応じて先端を
 カットできます。SWボトムタイト用
 ガイドレールと組合せて使用します。
 FBストライク フタ付きと一緒にご
 使用ください。



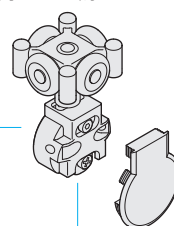
FBストライク
 フタ付き
 ●坪受



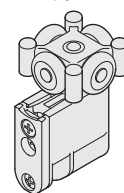
SW-930
 ●誘導板
 レール内に取付け、
 吊り車をL型継ぎ、
 T型継ぎに誘導します。



SW-901 または
 ●吊り車 (裏面付)
 パネルを吊ったまま上下調整と
 吊り車間のピッチ調整ができます。

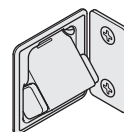


SW-950
 ●吊り車 (木口付)
 パネルを吊ったまま上下調整と
 車間のピッチ調整ができます。

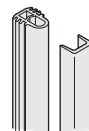


セーフティストッパー

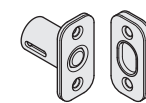
●戸当り
 引戸パネルに取付けます。
 戸当たり部をフラットにできます。



召し合せクッション
 ●隙間隠し



マグネット式振止
 ●振止



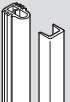
MTSフランス落し
 ●フランス落し
 パネル収納時に、かぶせパネル*を固定します。
 FBストライク フタ付きと一緒にご使用ください。
 ※パネル収納時に、収納スペースを覆って隠すパネルです。
 吊り車はSW-901 (裏面付) を使用してください。詳しく
 は設計施工ガイドをご確認ください。



■使用金具例

ご注意

金具の使用例以外の組合わせで設計された場合は、施工不可能または動作不良となります。

使用金具の 種類	上部レール	上部レール用継ぎ		吊り車	戸当り	格納下部 ガイド	フランス落し		坪受	振止	隙間隠し	プロテクター
	SW-900	SW-902L	SW-903T	SW-901 (裏面付)	セーフティ ストッパー	FG-N150	SW ボトムタイト	MTS フランス落し	FBストライク	マグネット式 振止	召し合せ クッション	エルプロ
パネルの 収納プラン例							 ガイド レール					
	各部分の 長さには 12ページ 「寸法の出 し方」を ご参照 ください	1ヶ	1ヶ	パネル の枚数 ×2ヶ	引戸パネル の枚数 ×1ヶ	引戸パネル の枚数 ×1ヶ	収納パネル の枚数 ×1ヶ	1ヶ (かぶせパ ネルを使用 する場合)	FBストライク フタ付き 収納パネル の枚数×1ヶ FBストライク フタなし 引戸パネル の枚数×1ヶ	1ヶ	収納パネル 同士の間に 使用	1ヶ

ご注意

下記をお読みのうえ、正しくお使いください。

- 最大で40kgのパネルを複数枚吊り下げられるため、天井に十分な強度が必要です。天井に強度が足りないと、施工後に天井が垂れ下がるおそれがあります。また、パネルが収納されるスペースには、すべてのパネルの荷重が集中しますので、天井にはあらかじめそれらを考慮した十分な補強をしてください。
- 直線レールと、L型継ぎ・T型継ぎは、材質と表面処理が異なるため、色味に若干の違いがあります。
- 床面にレールがないため、パネルの操作時は前後にパネルが振れます。
- パネルを操作する際は、パネルを垂直に保ったまま、操作をするようにしてください。
- レール加工時の削りカスやホコリなどが、本体内部やレール走行面、吊り車走行部に付着すると、吊り車から異音が発生したり、パネルが閉まりきらなくなるおそれがあります。レールクリーナー (11ページ) などでごまめにレール内の掃除をしてください。
- SW901 (裏面付吊り車) の取付位置は、パネルの両端から均等になるようにしてください。それぞれの吊り車の位置が極端に異なる場合は、パネルが傾くおそれがあります。

使用条件

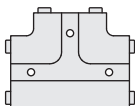
- 一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません)
 ◇パネルの総質量:40kg以下(パネル1枚)
 ◇パネルの厚さ:30~40mm(フラットハンドルを使用の場合:36~40mm)
 ◇パネルの幅:1300mm以下(SWボトムタイトを使用の場合)

- 収納側の一番端のパネルが、開き戸になるプランです。
パネルは90°方向転換させて、重ねて収納します。
- 同一機種の吊り車で、40kgのパネルもスムーズに移動させることができます。
- レールの継ぎ手に左右勝手はありませんので、パネルの進行は左右自在です。
- 下図記載の周辺パーツを併用すると、金具の露出が少なくなり、収納時はパネルをコンパクトに納められます。また、閉めきった際の気密性も向上します。

■金具の使用場所

SW-903T

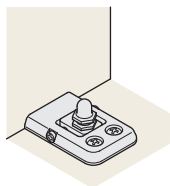
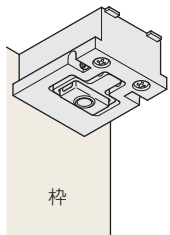
- T型継ぎ(ツバなし)
- または
- SW-913T
- T型継ぎ(ツバ付き)



シークレットヒンジ

●開き戸パネル用ピボットヒンジ

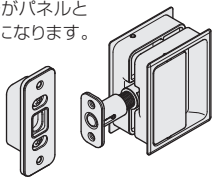
間仕切り時に丁番が見えません。
 ピボット式で左右勝手無く、パネルを
 双方向に開くことができます。
 上下・前後・左右調整ができます。



フラットハンドル

●ハンドル

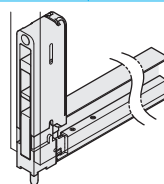
ハンドルがパネルと
 フラットになります。



SWボトムタイト

●フランス落し 兼 下隙間隠し

シャッターは、戸幅に応じて先端をカットで
 きます。SWボトムタイト用ガイドレールと
 組合せて使用します。
 FBストライク フタ付きと一緒にご使用く
 ださい。



SW-900 または SW-910

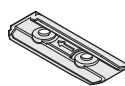
●上部レール (ツバなし)

●上部レール (ツバ付き)



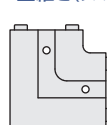
SW-930

- 誘導板
- レール内に取付け、
 吊り車をL型継ぎ、
 T型継ぎに誘導します。



SW-902L

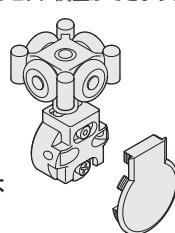
- T型継ぎ(ツバなし)
- または
- SW-912L
- T型継ぎ(ツバ付き)



SW-901

●吊り車(裏面付)

パネルを吊ったまま上下調整と吊
 り車間のピッチ調整ができます。

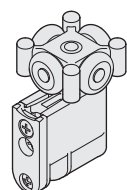


または

SW-950

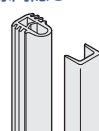
●吊り車(木口付)

パネルを吊ったまま上下調整と吊
 り車間のピッチ調整ができます。



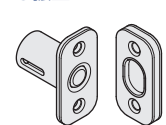
召し合せクッション

●隙間隠し



マグネット式振止

●振止



FBストライク

フタ付き

●坪受



■使用金具例

ご注意

金具の使用例以外の組合せで設計された場合は、施工不可能または動作不良となります。

使用金具の 種類	上部レール	上部レール用継ぎ	吊り車	ハンドル	ストライク	丁番	フランス落し	坪受	振止	隙間隠し
	SW-900	SW-902L	SW-903T	SW-950 (木口付)	フラットハンドル	シークレット ヒンジ	SWボトムタイト	FBストライク フタ付き	マグネット式 振止	召し合せ クッション
パネルの 収納プラン例										
Aプラン	各部分の 長さにつ いては19 ページ「 寸法の出 し方」を ご参照く ださい	1ヶ	1ヶ	パネル の枚数 ×2ヶ	1セット	1	1セット	収納パネ ルの枚数 ×1ヶ	1ヶ	収納パネ ルの間に 使用
Bプラン※		1ヶ	2ヶ			1ヶ				

※Bプランは、パネル収納時に、開き戸パネルで収納スペースを覆って隠す納まりです。

ご注意

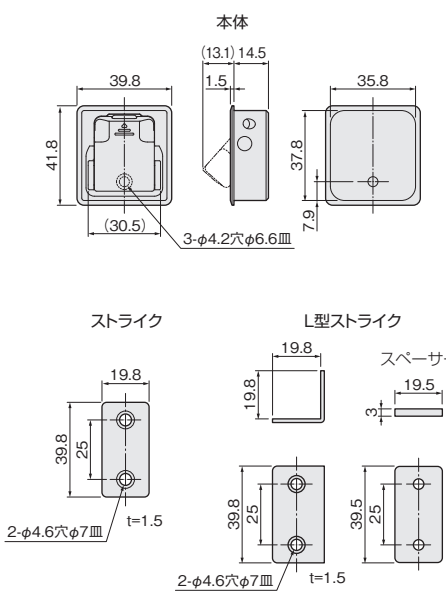
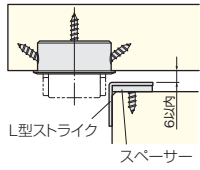
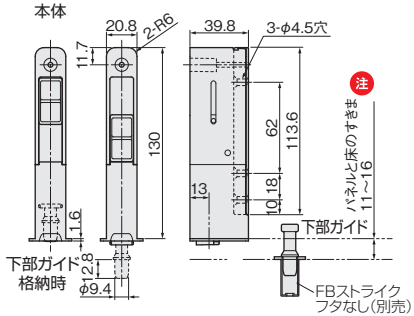
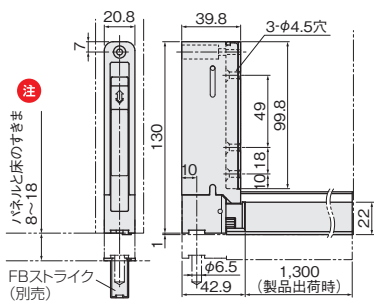
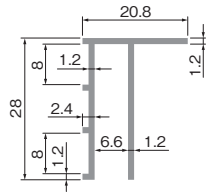
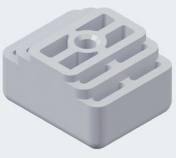
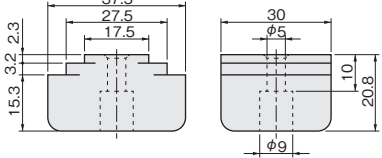
下記をお読みのうえ、正しくお使いください。

- 最大で40kgのパネルを複数枚吊り下げられるため、天井に十分な強度が必要です。天井に強度が足りないと、施工後に天井が垂れ下がるおそれがあります。また、パネルが収納されるスペースには、すべてのパネルの荷重が集中しますので、天井にはあらかじめそれらを考慮した十分な補強をしてください。
- 直線レールと、L型継ぎ・T型継ぎは、材質と表面処理が異なるため、色味に若干の違いがあります。
- 床面にレールがないため、パネルの操作時は前後にパネルが振れます。
- パネルを操作する際は、パネルを垂直に保ったまま、操作をするようにしてください。
- レール加工時の削りカスやホコリなどが、本体内部やレール走行面、吊り車走行部に付着すると、吊り車から異音が発生したり、パネルが閉まりきらなくなるおそれがあります。レールクリーナー(11ページ)などでこまめにレール内の掃除をしてください。
- SW901(裏面付吊り車)の取付位置は、パネルの両端から均等になるようにしてください。それぞれの吊り車の位置が極端に異なる場合は、パネルが傾くおそれがあります。

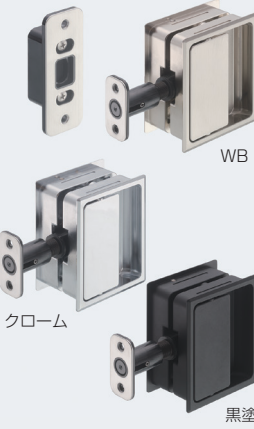
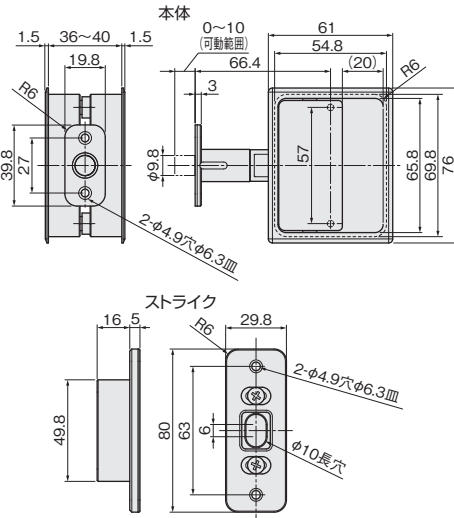
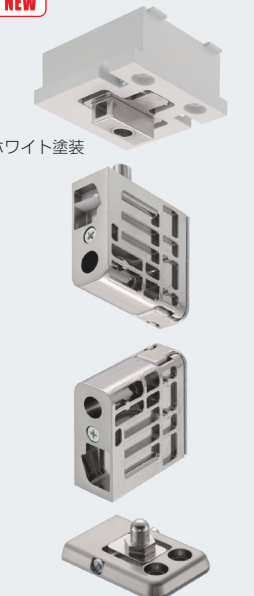
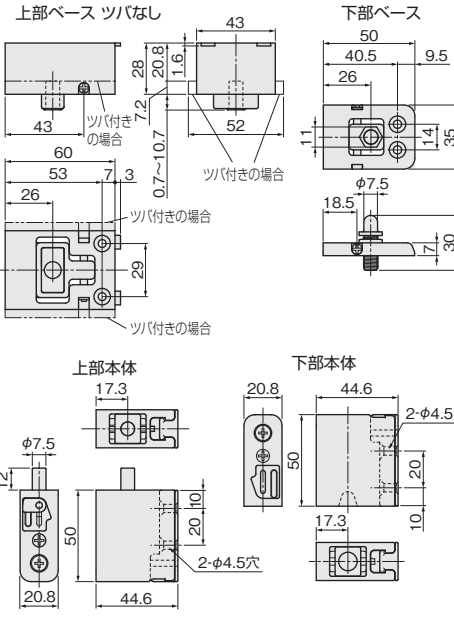
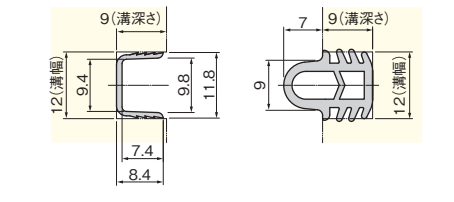
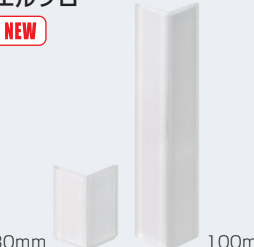
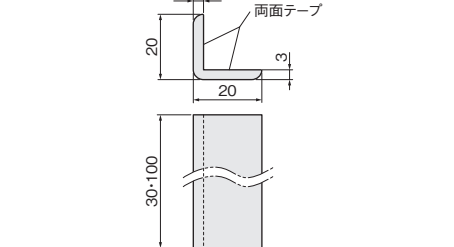
■金具仕様表

品 番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
SW-901 		●吊り車(裏面付) 上下調整(±3.5mm)と吊り車間のピッチ調整(±4mm)ができます。 [ベアリング] 金属ベアリング [材 質] POM、亜鉛合金、PP [仕上げ] ブラウン、アイボリー [添付品] +なベタッピンねじ3.5×20 2本 ご 注 意 吊り車の取付位置は、パネルの両端から均等になるようにしてください。それぞれの吊り車の位置が極端に異なる場合は、パネルが傾くおそれがあります。	ブラウン ¥6,500 注文コード 265287 アイボリー ¥6,500 注文コード 265288	10ヶ
SW-950 		●吊り車(木口付) 上下調整(±3.5mm)と吊り車間のピッチ調整(±3.5mm)ができます。 [ベアリング] 金属ベアリング [材 質] POM、亜鉛合金、PP [仕上げ] DG色、ホワイト [結合ねじ] +トラス小ねじM4×12 1本 [添付品] +なベタッピンねじ3.5×30 3本	DG色 ¥6,500 注文コード 265289 ホワイト ¥6,500 注文コード 265290	10ヶ
SW-907 		●上部レール用エンドカバー レール端面を隠す化粧カバーです。 [材 質] アルミ合金 [仕上げ] シルバー：アルマイト ホワイト：塗装(両面)	シルバー ¥1,050 注文コード 252334 ホワイト ¥1,050 注文コード 252335	200ヶ (20ヶ/1袋)
MTSフランス落し 		[材 質] 本体：SUS304、軟質PE 平受金：SUS304 [仕上げ] 本体：生地ヘアーライン、GBメッキ 平受金：生地ヘアーライン [添付品] 本体：+皿タッピンねじ3×25 2本 平受金：+皿タッピンねじ3.0×16 2本	角 ヘアーライン (受金別売) ¥1,400 注文コード 255716 6R ヘアーライン (受金別売) ¥1,300 注文コード 252595 GBメッキ (受金別売) ¥1,700 注文コード 256439 平受金 (ヘアーラインのみ) ¥100 注文コード 262982	20ヶ
FBストライク 		[材 質] 本体：SUS304、真鍮 外筒：PA [仕上げ] 本体：生地ヘアーライン、GBメッキ 外筒：黒	フタ付き ヘアーライン ¥950 注文コード 252591 GBメッキ ¥1,380 注文コード 252593 フタなし ヘアーライン ¥790 注文コード 252592 GBメッキ ¥1,150 注文コード 252594	30ヶ
マグネット式振止 		[材 質] 本体：POM、PP、SUS304、ネオジム磁石 ストライク：SUS304、PP、フェルト、銅 [仕上げ] 生地ヘアーライン [添付品] +皿タッピンねじ 4×16 4本	¥1,450 注文コード 256518	20ヶ

■金具仕様表

品 番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
セーフティストッパー NEW  WBメッキ ストライク  クロームメッキ L型ストライク  黒塗装	 本体 ストライク L型ストライク スペーサー ●L型ストライク ストライクとパネルの隙間が6mmを超える場合に使用します。 	[材 質] 本体：亜鉛合金、エラストマー ストライク：SUS304 スペーサー：PP [仕上げ] 本体：WBメッキ、クロームメッキ、黒(つや消し) ストライク：生地ヘアライン スペーサー：黒 [添付品] ストライク、L型ストライク +皿小頭タッピンねじ 4×16 5本	WBメッキ ¥3,000 注文コード 255603 クロームメッキ ¥3,700 注文コード 264321 黒塗装 ¥3,300 注文コード 264322	10ヶ
FG-N150 NEW 	 本体 下部ガイド 格納時 下部ガイド FBストライク フタなし(別売) 注 パネルと床のすきま 11~16	[材 質] 本体：亜鉛合金、PC、エラストマー 下部ガイド：銅、POM [仕上げ] 黒 [添付品] +皿タッピンねじ 4×35 3本 +バインド小ねじ M4×20 1本	¥4,900 注文コード 256671	5ヶ
SWボトムタイト NEW 	 注 パネルと床のすきま 8~18 FBストライク (別売)	[材 質] 本体：亜鉛合金、POM、銅 シャッター：アルミ押出し材、発泡EPDM [仕上げ] 本体：黒 シャッター：シルバー [添付品] 本体用：+皿タッピンねじ 4×35 3本 +トラス小ねじ M4×14 1本 シャッター用：+皿小ねじ M3×14 2本	¥11,000 注文コード 256670	4ヶ
SWボトムタイト用 ガイドレール NEW 		●下部ガイドレール SWボトムタイトと併用します。 [材 質] アルミ押出し材 [仕上げ] シルバー [ねじ穴] φ4 [ねじ穴間隔] 穴数5 両端より30mm、他310mm間隔 [推奨ねじ] +なベタッピンねじ3.5×16 (添付されていません)	1,300mm ¥1,900 注文コード 256649	40本
SW-908 NEW 		●ブロック パネルが壁に当たるのを防いだり、不要な走行を規制できます。 [材 質] PP [仕上げ] グレー [添付品] +なベドリルねじ 5×30 1本 [対応レール] SW-700、SW-710、SW-900、SW-910	¥700 注文コード 264363	200ヶ

■金具仕様表

品 番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
フラットハンドル NEW ストライク  WB クローム 黒塗装		●ハンドル 対応戸厚：36mm～40mm ストライクは、前後調整(±2mm)ができます。 [材 質] 本体：亜鉛合金、SUS304、 ネオジム磁石 ストライク：SUS304、PC、 ネオジム磁石 [仕上げ] WBメッキ、クロームメッキ、 黒塗装(つや消し) [添付品] 本体：+皿小ねじ M3×12 2本 +皿小頭タッピンねじ 4×16 2本 ストライク：+皿小頭タッピンねじ 4×16 2本	WBメッキ (ストライク含む) ¥9,000 注文コード AD4012 クロームメッキ (ストライク含む) ¥10,400 注文コード AD4010 黒塗装 (ストライク含む) ¥10,000 注文コード AD4011 ストライクのみを単体で ご注文の場合は下記のコー ドでご注文ください ¥2,000 注文コード 259316	5ヶ
シークレットヒンジ NEW ホワイト塗装 		●開き戸パネル用ビレットヒンジ 上下調整(7mm)、前後調整(±3mm)、 左右調整(±3mm)の3方向に調整がで きます。 [材 質] 亜鉛合金、他 [仕上げ] 上部ベース：シルバー塗装、ホワイト塗装 下部ベース：WBメッキ 上部本体：WBメッキ 下部本体：WBメッキ [添付品] 上部ベース：+バインドタッピンねじ 4×50 2本 下部ベース：+バインドタッピンねじ 4×20 2本 上部本体：+皿タッピンねじ4×35 2本 +トラス小ねじM4×14 1本 下部本体：+皿タッピンねじ4×35 2本 +トラス小ねじM4×14 1本 専用スパナ(対辺11)	ツバなし シルバー塗装 ¥13,000 注文コード 260734 ホワイト塗装 ¥13,000 注文コード 260733 ツバ付き シルバー塗装 ¥13,000 注文コード 259720 ホワイト塗装 ¥13,000 注文コード 256656	5セット
召し合せクッション アイボリー 黒 ライトブラウン 	 ご注意 受け部は、面合わせではなく、溝加工部の奥まで押し込んで取付けてください。奥まで押し込まないと、パネル間に隙間が生じるおそれがあります。	●隙間隠し 移動間仕切りパネルの、召し合せ部分の 隙間を塞ぎます。 凹凸の嵌め合い形状なので、パネルのプ レスを防止できます。 取付けには、両面テープや接着剤をご使 用ください。 [材 質] 受け側：TPO クッション側：EPDMソリッド [定 尺] 2,500mm	受け側 アイボリー ¥1,500 注文コード 208769 黒 ¥1,500 注文コード 208767 ライトブラウン ¥1,500 注文コード 208768 クッション側 アイボリー ¥2,500 注文コード 208766 黒 ¥2,500 注文コード 208764 ライトブラウン ¥2,500 注文コード 208765	180本
エルプロ NEW 		[材 質] 軟質アクリル [仕上げ] 透明	30mm ¥200 注文コード 256516 100mm ¥660 注文コード 256517	100ヶ

SW-900

施工ガイド

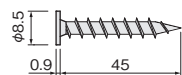
SW-700

施工ガイド

オプション金具

施工ガイド

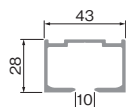
品番・製品寸法図	価 格(税抜)	入 数
SW-900/910用 取付けねじ 	¥500(10本 袋入り) 注文コード 264298	梱 400袋
●上部レール用取付けねじ 直線レールを取付けるねじです。 ※L型継ぎ・T型継ぎには添付されています。		
[材 質] 銅 [仕上げ] 三価ユニクロ [サイズ] ノンヘッドコーススレッド 4.8×45		



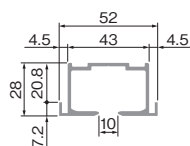
■レール仕様表

ご注意 直線レールとL型継ぎ・T型継ぎは、材質と表面処理が異なるため、色味に若干の違いがあります。

品番・製品寸法図	価 格(税抜)	入 数
SW-900 	色 サイズ(mm) 2,000 注文コード 3,000 注文コード 4,000 注文コード	シルバー ¥12,200 252324 ¥18,300 252325 ¥24,400 252326 ホワイト ¥12,200 252327 ¥18,300 252328 ¥24,400 252329
●上部レール(ツバなし) [材 質] アルミ押出し材 [仕上げ] シルバー、ホワイト [ねじ穴] φ6穴 [ねじ穴間隔] 2,000mm: 穴数8 両端より15mm 約300mm間隔 3,000mm: 穴数11 両端より15mm 約300mm間隔 4,000mm: 穴数15 両端より15mm 約300mm間隔		



品番・製品寸法図	価 格(税抜)	入 数
SW-910 	色 サイズ(mm) 2,000 注文コード 3,000 注文コード 4,000 注文コード	シルバー ¥14,500 252311 ¥21,800 252312 ¥29,000 252313 ホワイト ¥14,500 252314 ¥21,800 252315 ¥29,000 252316
●上部レール(ツバ付き) [材 質] アルミ押出し材 [仕上げ] シルバー、ホワイト [ねじ穴] φ6穴 [ねじ穴間隔] 2,000mm: 穴数8 両端より15mm 約300mm間隔 3,000mm: 穴数11 両端より15mm 約300mm間隔 4,000mm: 穴数15 両端より15mm 約300mm間隔		



ご注意

SW-910・SW-912L・SW-913Tを取付ける溝の深さは20mm以下としてください。
20mmを超えると、ツバ付きレールを取付けた際にレールが変形して、吊り車の走行を妨げるおそれがあります。

品番・製品寸法図	価 格(税抜)	入 数
レールクリーナー No.4 	¥210 注文コード 264297	袋 1ヶ 梱 100ヶ
●SW用レールクリーナー レール内部のゴミやホコリなどを簡易的に掃除できます。 戸の走行性を維持するために、こまめにレール内を掃除してください。		
[材 質] ABS 他		

品番・製品寸法図	価 格(税抜)	入 数
SW-902L 	シルバー ¥9,700 注文コード 266160 ホワイト ¥9,700 注文コード 266162	5ヶ
●L型継ぎ(ツバなし) 上部レール同士をカーブ点でL字状に継ぎます。左右兼用。 [材 質] アルミ合金、PA66 [仕上げ] シルバー、ホワイト [添付品] ノンヘッドコーススレッド 4.8×45 6本 SW-930 (誘導板)		
SW-903T 	シルバー ¥13,100 注文コード 266161 ホワイト ¥13,100 注文コード 266163	5ヶ
●T型継ぎ(ツバなし) 上部レール同士をカーブ点でT字状に継ぎます。左右兼用。 [材 質] アルミ合金、PA66 [仕上げ] シルバー、ホワイト [添付品] ノンヘッドコーススレッド 4.8×45 9本 SW-930 (誘導板)		

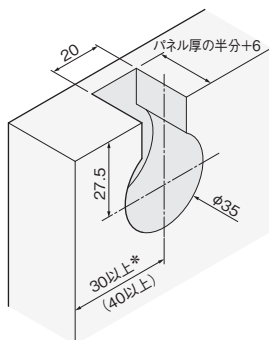
品番・製品寸法図	価 格(税抜)	入 数
SW-912L 	シルバー ¥11,500 注文コード 266156 ホワイト ¥11,500 注文コード 266158	5ヶ
●L型継ぎ(ツバ付き) 上部レール同士をカーブ点でL字状に継ぎます。左右兼用。 [材 質] アルミ合金、PA66 [仕上げ] シルバー、ホワイト [添付品] ノンヘッドコーススレッド 4.8×45 6本 SW-930 (誘導板)		
SW-913T 	シルバー ¥15,500 注文コード 266157 ホワイト ¥15,500 注文コード 266159	5ヶ
●T型継ぎ(ツバ付き) 上部レール同士をカーブ点でT字状に継ぎます。左右兼用。 [材 質] アルミ合金、PA66 [仕上げ] シルバー、ホワイト [添付品] ノンヘッドコーススレッド 4.8×45 9本 SW-930 (誘導板)		

品番・製品寸法図	価 格(税抜)
SW-930 	L型継ぎ、T型継ぎに同梱されています。 ●誘導板 レール内に取付け、吊り車をL型継ぎ・T型継ぎに誘導します。
[材 質] PA66 [仕上げ] グレー ※取付面に両面テープが付いています。	

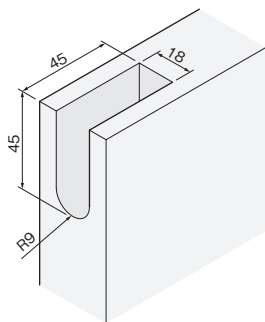
設計ガイド

■パネルの加工寸法参考図

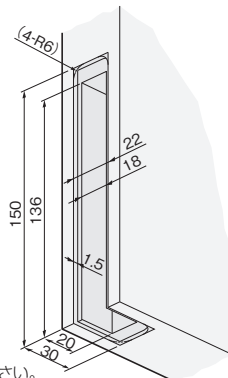
SW-901(裏面付吊り車)
の取付け加工寸法



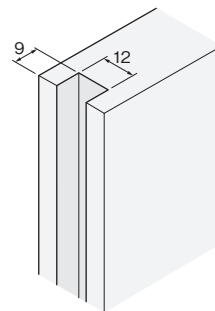
SW-950(木口付吊り車)
の取付け加工寸法



MTSフランス落しの
取付け加工寸法

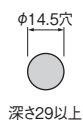


召し合せクッションの
取付け加工寸法
(受け側・クッション側共通)



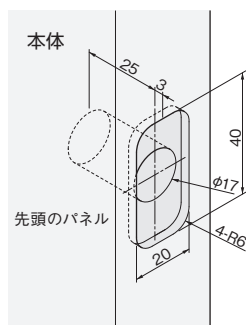
*かがせパネルの吊り車取付け位置は、12ページのパネル寸法の求め方を参考にしてください。
※()内寸法は召し合せクッションを併用する場合。
※召し合せクッションを使用しない場合は30mm以上。
※吊り車の取付位置は、パネルの両端から均等になるようにしてください。
それぞれの吊り車の位置が極端に異なる場合は、パネルが傾くおそれがあります。

FBストライク
床穴加工図

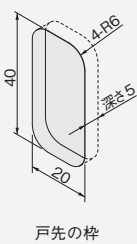


※フランス落しの加工と干渉しないようにしてください。

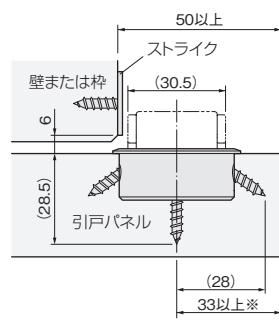
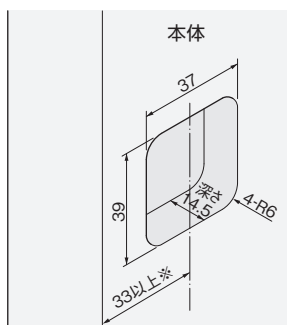
マグネット式振止の取付け加工寸法



ストライク

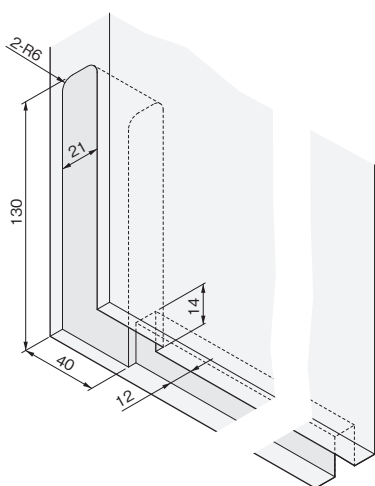


セーフティストッパーの取付け加工寸法

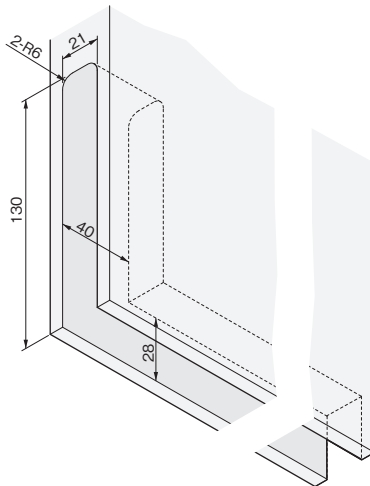


※33にすると引き残しがおよそ50になります。
ストライクとパネルの隙間は6mmになるように設定してください。

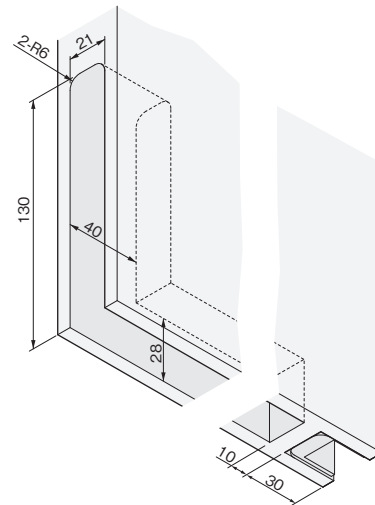
FG-N150(格納下部ガイド)
の取付け加工寸法



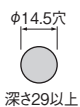
SWボトムタイトの取付け加工寸法
SWボトムタイトのみ取付けの場合



MTSフランス落しを併用する場合



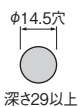
FBストライク
床穴加工図



ご注意

穴加工前に、パネルの位置調整や動作確認をし、パネルの最終位置が確定した後に取付けてください。

FBストライク
床穴加工図



ご注意

穴加工前に、パネルの位置調整や動作確認をし、パネルの最終位置が確定した後に取付けてください。

MTSフランス落し
取付側

※加工寸法は上図を参照してください。

施工ガイド

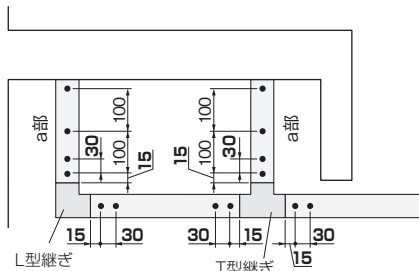
■金具の取付け方法

1. レールの準備

- ① 下記のようにレールのレイアウトを確認し、適切な位置にφ6の貫通穴をあけます。

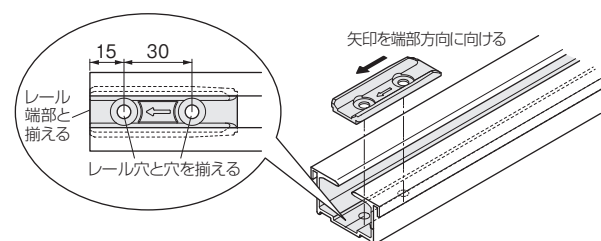
ご注意

- 全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レールのねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準は、ねじ穴間隔300mmです)。
- L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールは、端部から15mm・30mmの位置に穴加工をしてください。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。



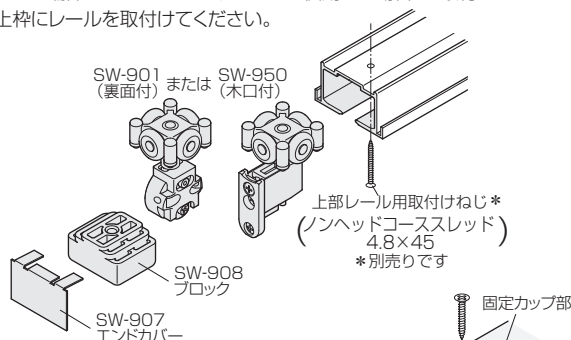
- ② L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールの端部に、図に示す方向でSW-930(誘導板)の裏面に貼付けてある両面テープの剥離紙を剥がして貼付けます。

このときレール端部と取付穴2箇所が合うようにしてください。



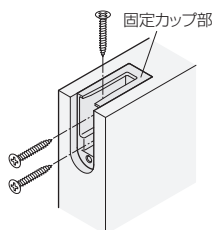
2. レールの取付け

- ① レールを取付ける前に、SW-901(裏面付)またはSW-950(木口付)をレール内に挿入します。
- ② SW-908ブロックを使用する場合は、レール内に挿入します。
- ③ レール端部にSW-907エンドカバーを使用する場合は、取付けます。
- ④ 上枠にレールを取付けてください。



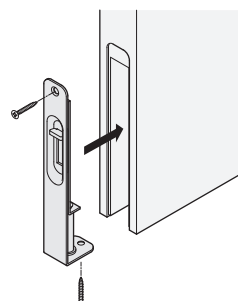
3. 固定カップの取付け (木口付吊り車SW-950を使用の場合)

- ① 固定カップ部をパネルの加工部に取付けます。



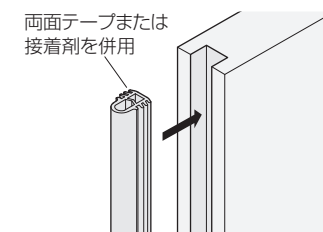
4. フランス落しの取付け

- ① パネルの加工部にフランス落しをねじ止めします。



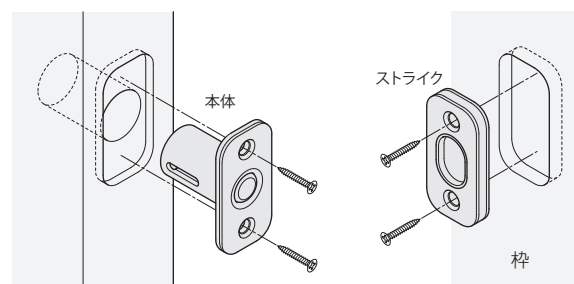
5. 召し合せクッションの取付け

- ① 両面テープまたは接着剤を併用して、パネルの加工部に押し込んで取付けます。



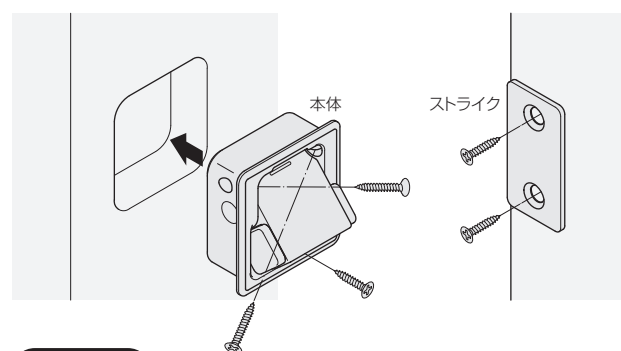
6. マグネット式振止の取付け

- ① 本体をパネルの加工部に、ストライクを枠の加工部に取付けます。



7. セーフティストッパーの取付け

- ① 本体を引戸パネルの加工部に、ストライクを枠に取付けます。



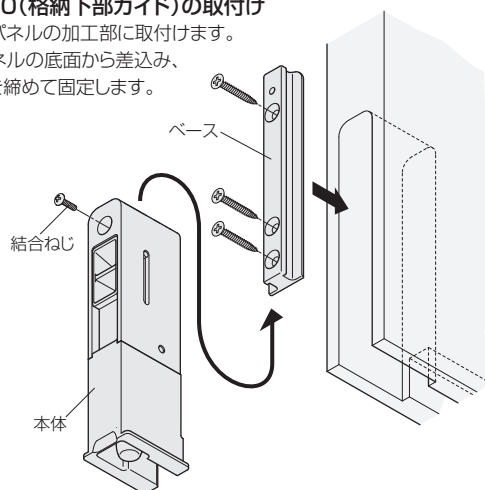
ご注意

ねじを取付ける際、先端が太いドライバーを使用すると、金具を傷つけるおそれがあります。

先端が細いドライバーを使用し、事前に金具を傷つけないことを確認した上で、取付けてください。

8. FG-N150(格納下部ガイド)の取付け

- ① ベースをパネルの加工部に取付けます。
- ② 本体をパネルの底面から差込み、結合ねじを締めて固定します。



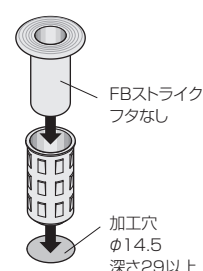
9. FBストライク フタなしの取付け

- ① パネルに取付けたFG-N150のシャフトに合わせて、FBストライクの位置を決め、取付けてください。

※FG-N150(格納下部ガイド)には、フタなしのストライクを使用してください。

ご注意

穴加工前に、パネルの位置調整や動作確認をし、パネルの最終位置が確定した後に取付けてください。



施工ガイド

10. SWボトムタイトの取付け

10-1. ガイドレールとシャッターの加工

① 戸幅に応じた長さにカットします。

● 収納パネルの場合

ガイドレールの長さ=戸幅-41

シャッターの長さ=戸幅-46

● かぶせパネルの場合

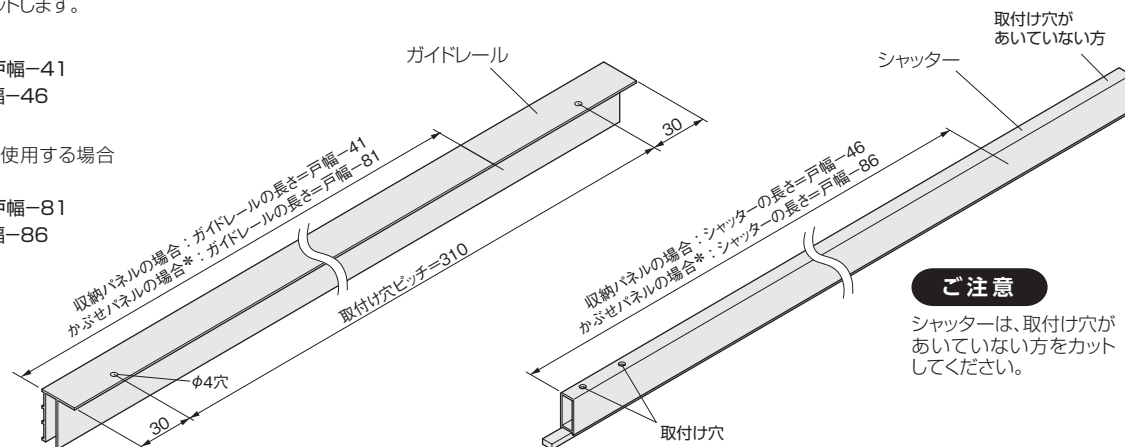
*MTSフランス落しを使用する場合の計算式です。

ガイドレールの長さ=戸幅-81

シャッターの長さ=戸幅-86

ご注意

ガイドレールは、カット面から30mm以内にφ4の穴をあけてください。



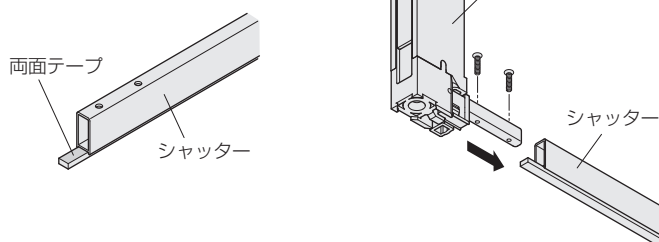
ご注意

シャッターは、取付け穴があいていない方をカットしてください。

10-2. 本体とシャッターの組立て

① シャッター取付け部の、両面テープの剥離紙をはがします。

② 本体をシャッターに差込み、取付けねじで固定します。

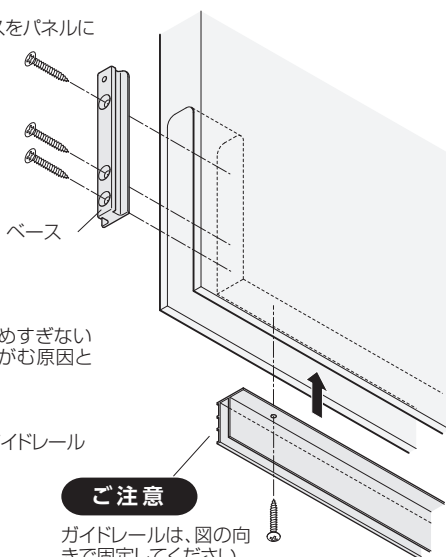


ご注意

本体とシャッターを連結後、シャッターが垂れ下がった場合は、18ページの「■SWボトムタイト シャッターの垂れ下がり調整」を参照のうえ、調整してください。

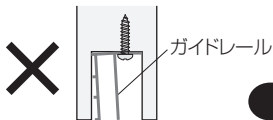
10-3. 本体の取付け

① ガイドレールと、ベースをパネルに取付けます。



ご注意

ガイドレールのねじを締めすぎないでください。レールがゆがむ原因となります。



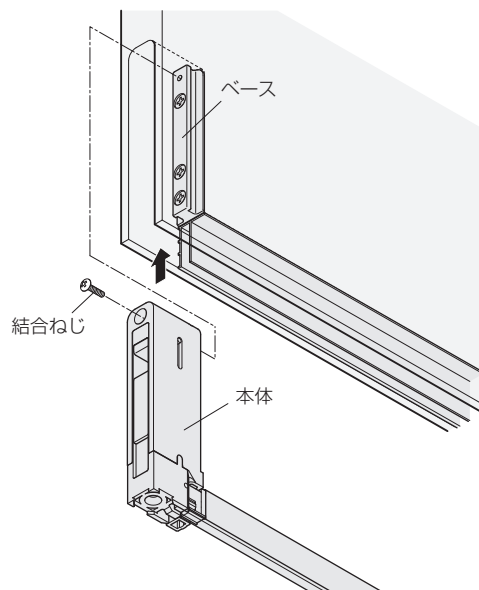
ご注意

ガイドレールは、図の向きで固定してください。

② 本体をベースに差込み、結合ねじを締めて固定します。

ご注意

必要に応じて、18ページの「■SWボトムタイト シャッターの垂れ下がり調整」の手順で調整をおこなってから差込んでください。

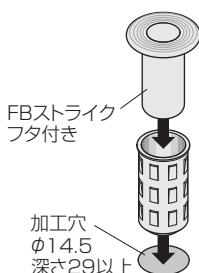


11. FBストライク フタ付きの取付け

① パネルに取付けたSWボトムタイトのシャフトに合わせて、FBストライクの位置を決め、取付けてください。

ご注意

穴加工前に、パネルの位置調整や動作確認をし、パネルの最終位置が確定した後に取付けてください。

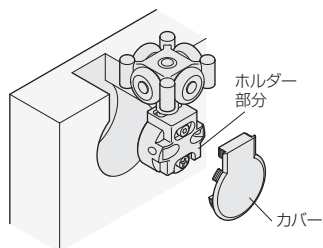


施工ガイド

■引戸パネル、収納パネルの吊込み

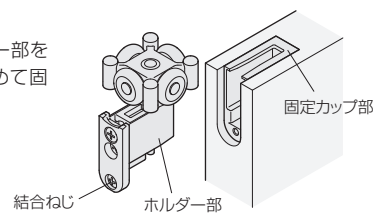
SW-901の場合

- ①吊り車のホルダー部をパネルの穴加工部に差込み、木ねじ止めし、最後にカバーを取付けます。



SW-950の場合

- ①固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。

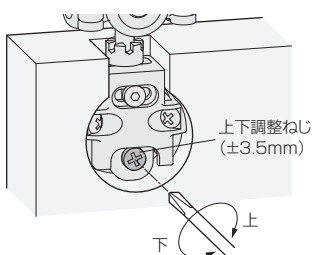


■引戸パネル、収納パネルの位置調整

SW-901の場合

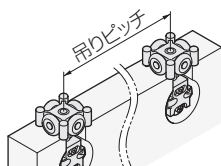
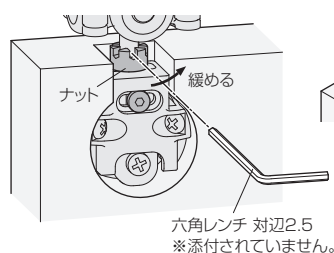
●上下調整

- ①カバーを外し、ドライバーで下のねじを回すと上下調整ができます。

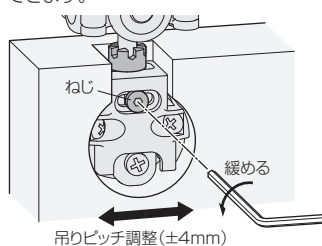


●吊りピッチ調整

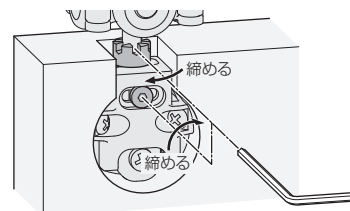
- ①六角レンチでナットを緩めます。



- ②中央のねじを緩めると吊りピッチ調整ができます。



- ③調整後、ナットとねじを締めなおします。

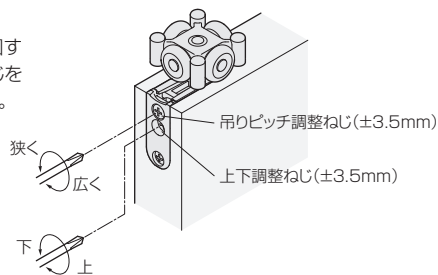


ご注意

調整後は、必ず締めなおしてください。

SW-950の場合

- ①ホルダー部の上のねじを回すと吊りピッチ調整、下のねじを回すと上下調整ができます。

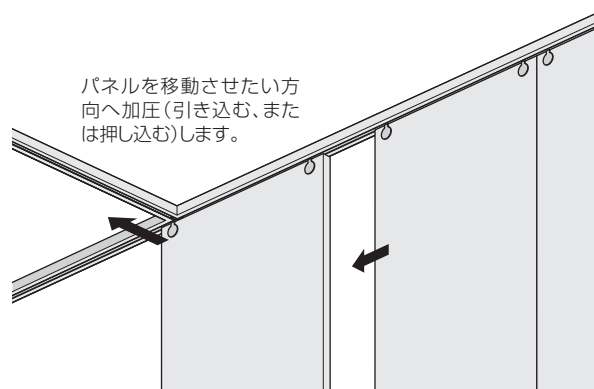
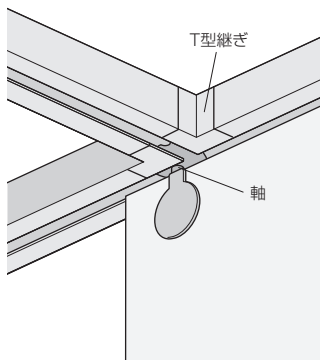


操作方法

■引戸パネル、収納パネルの操作方法について

吊り車の軸部分がT型継ぎの交点にあるときに、パネルを移動させたい方向へ加圧(引き込む、または押し込む)するとパネルはその方向へ移動していきます。
あわせて、6ページのもをご確認ください。

ご注意



操作方法

■引戸パネルを引戸として使用しているときのFG-N150（格納下部ガイド）の操作について

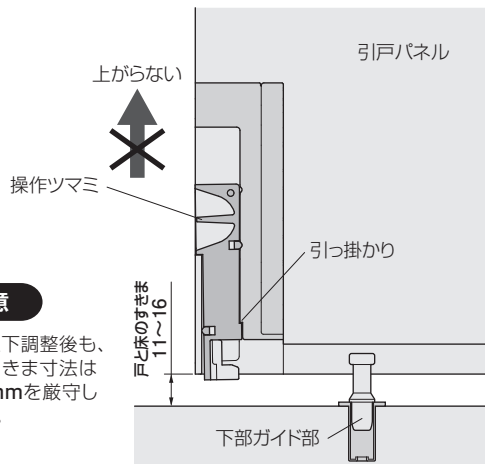
格納下部ガイドは、下部ガイド部を確実に嵌合させるため、不用意な操作ができなくなっております。下記手順とご注意をご確認のうえ、操作してください。

●引戸パネルを引戸として使用している時

操作ツマミは本体内部に引っ掛けてあり、上げることはできません。

ご注意

操作ツマミは無理に上げないでください。
引っ掛け部が削れ、正常な操作ができなくなります。

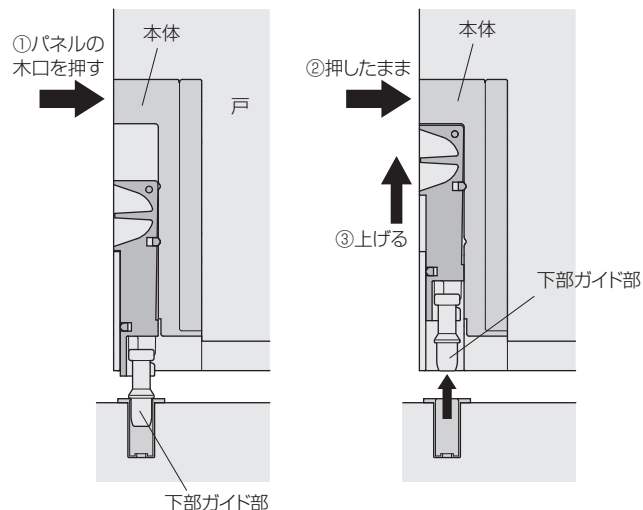


ご注意

パネルの上下調整後も、戸と床のすきまは **11～16mm** を厳守してください。

●引戸パネルを収納部に収納する時

本体が下部ガイド部に嵌合した状態で、戸の木口を矢印方向に押すと、本体内部の掛かりが外れますので、そのまま操作ツマミを上げると、下部ガイドが本体に格納されます。



■SWボトムタイトの操作方法

ボトムタイトを下げる時

※あらかじめパネルに手を添えて、床の押受けに位置を合わせながら操作してください。

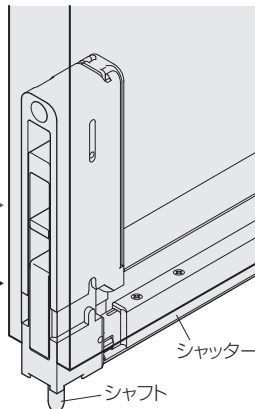
●操作ツマミを2段階下ろします

1段階目

シャフトを下ろしてパネルを固定

2段階目

シャッターを下ろして下隙間をふさぐ
※2段階目の操作は、1段階目より重く感じます。

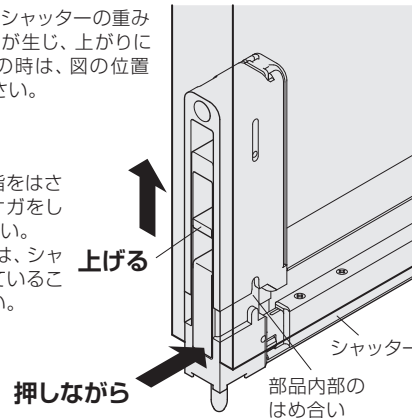


ボトムタイトを上げる時

ボトムタイトを上げる際、シャッターの重みで部品内部に引っ掛けが生じ、上がりにくい場合があります。その時は、図の位置を押しながら上げてください。

ご注意

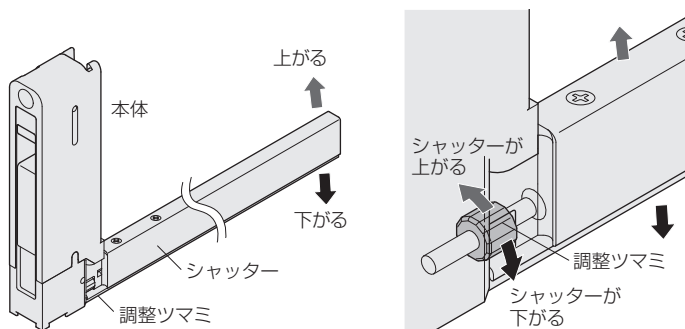
※操作時に、部品同士に指をはさんだり、パネルの角でケガをしないよう、ご注意ください。
※パネルを移動させる際は、シャッターが完全に上がっていることを必ずご確認ください。



■SWボトムタイト シャッターの垂れ下がり調整

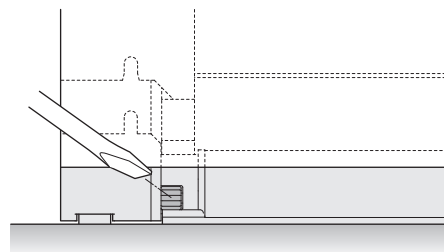
マイナスドライバーで本体の調整ツマミを回して、シャッターの角度を調整します。調整ツマミを上に戻すと上がり、下へ回すと下がります。

※パネル幅の大きさによっては、ボトムタイトを上げた際にシャッターの重みで先端が5mm程度下がる場合がありますが、機能上問題はありません。



ご注意

マイナスドライバーで調整の際は、無理に調整ツマミに差し込んでひねったり、床を傷つけたりしないようご注意ください。
パネル幅が広い場合など、調整してもシャッターの先端がわずかに下がる場合があります。

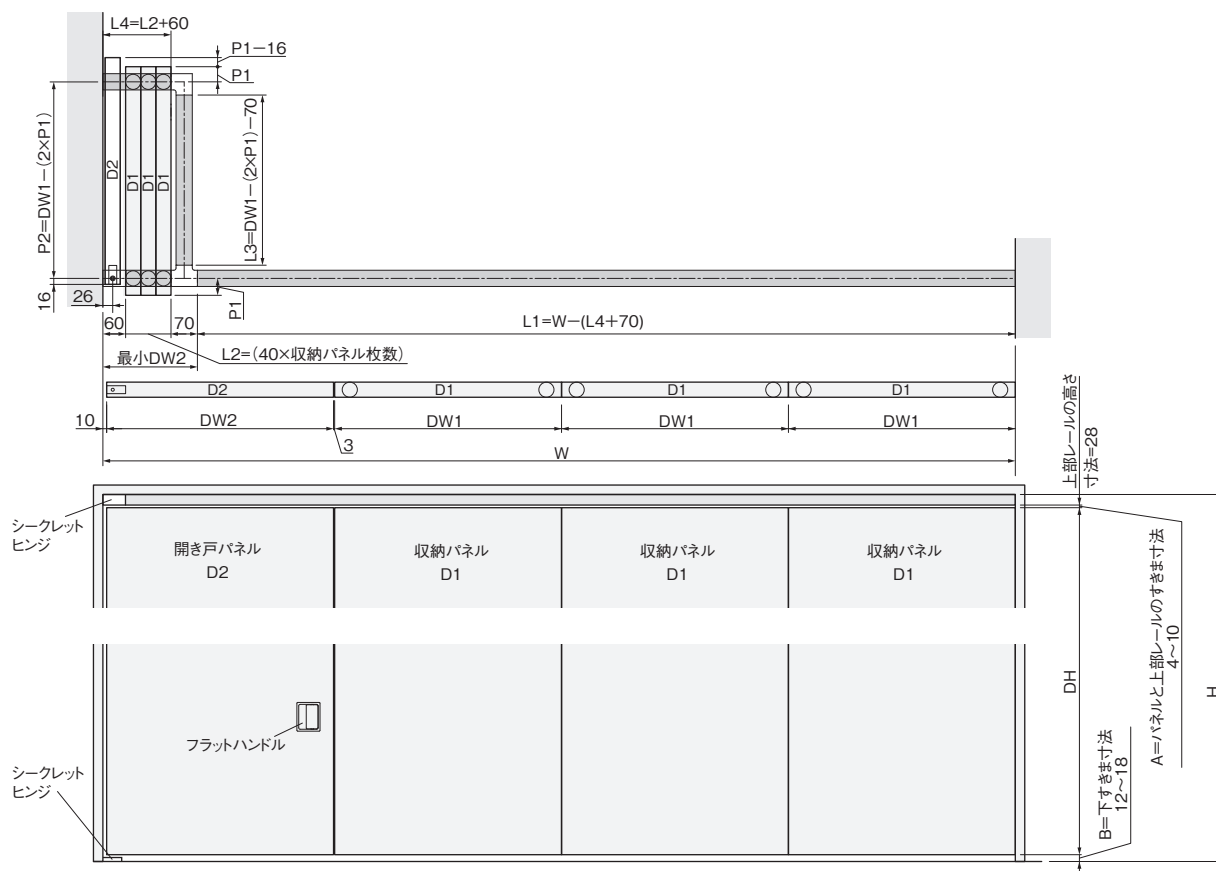


使用条件

- 一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません)
- ◇パネルの総質量:40kg以下(パネル1枚) ◇パネルの厚さ:30~40mm(フラットハンドル使用の場合:36~40mm)
- ◇パネルの幅:1300mm以下(SWボトムタイトを使用の場合)

設計ガイド

■Aプランのパネル寸法の求め方



パネルの寸法の出し方

- 高さ寸法 $DH = H - (A + B + 28)$

A=4~10mm

B=12~18mm

- 収納パネル幅寸法 $DW1 = \text{開き戸パネル幅寸法 } DW2 = (W - 13) \div \text{総パネル枚数}$

※上記の場合、パネルを収納した際、開き戸パネル戸先側と収納パネルの木口面に(P1-16)の段差が生じます(上図参照)。この段差をフラットにしたい場合は、収納パネル幅(DW1)を大きく、開き戸パネル幅(DW2)を小さくして調整してください。ただし、開き戸パネル幅 $DW2 \geq (40 \times \text{収納パネル枚数}) + 130$ となります。

- 厚さ寸法 = 30~40mm(フラットハンドルを使用の場合は36~40mm)

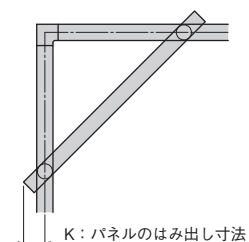
直線レール(L1、L2、L3、L4)の長さ寸法の出し方

- 上図を参考にしてください。

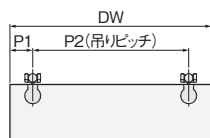
ご注意

- 上下のすきま寸法は、AとBの最小値どうしを足した寸法(=16mm)、あるいは最大値どうしを足した寸法(=28mm)に設定しますと、パネルの上下調整ができませんのでご注意ください。
上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法(ただし、16mm<上下のすきま<28mm)
- すきま寸法は、枠や床のたわみや、パネルの反りの発生などを考慮のうえ余裕のある寸法を設定してください。

●パネル回転操作時のみ出し寸法について



K: パネルのみ出し寸法



$$K = \sqrt{(\text{パネル厚の半分} \times \text{パネル厚の半分}) + (P1 \times P1)}$$

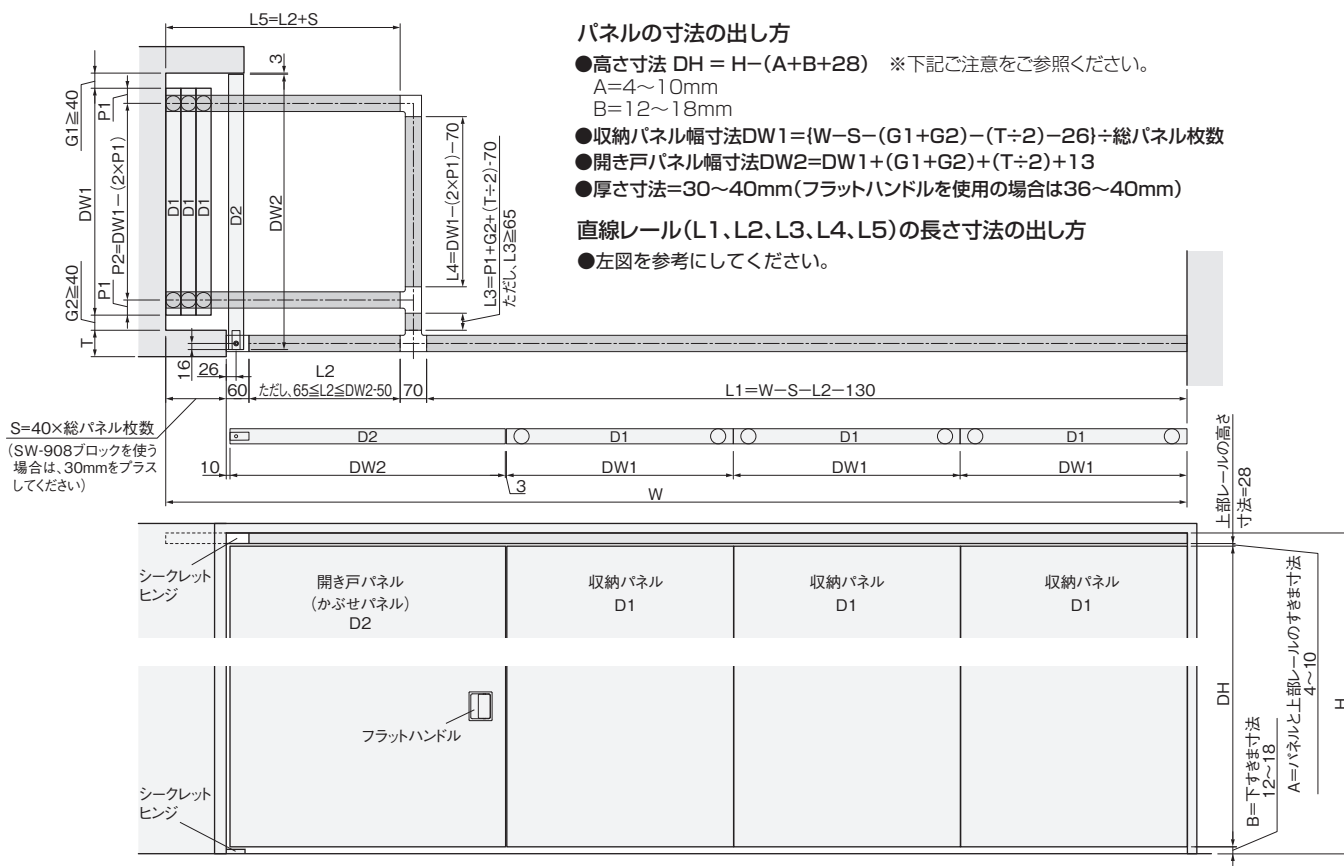
※Aプラン・Bプラン共通の求め方です。

K寸法

パネル厚	P1	30	40
30		34	43
33		34	43
36		35	44
40		36	45

設計ガイド

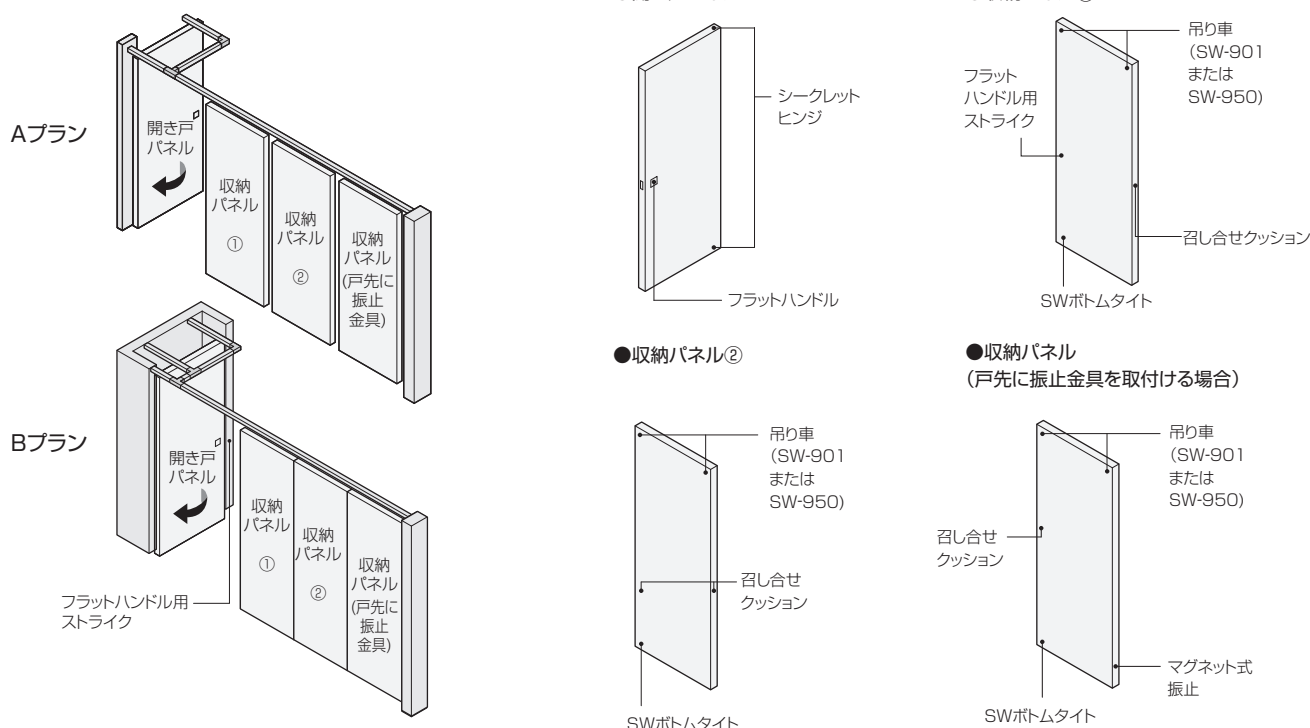
■Bプランのパネル寸法の求め方



ご注意

- 上下のすきま寸法は、AとBの最小値どうしを足した寸法 (= 16mm)、あるいは最大値どうしを足した寸法 (= 28mm) に設定しますと、パネルの上下調整ができませんのでご注意ください。
 上下のすきま = Aの最小値 + Bの最小値 + 調整に必要な寸法 (ただし、16mm < 上下のすきま < 28mm)
- すきま寸法は、枠や床のたわみや、パネルの反りの発生などを考慮のうえ余裕のある寸法を設定してください。

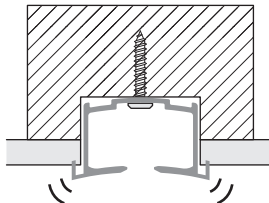
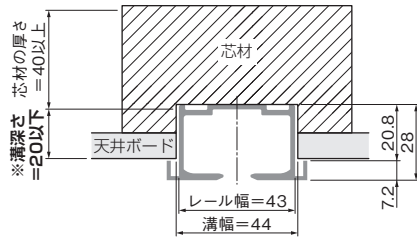
■パネルの種類と取付け金物



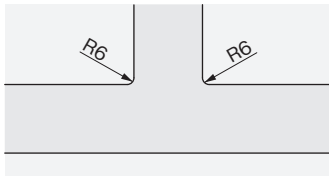
設計ガイド

■レールを取付ける芯材について

パネルの重みで天井が垂れ下がるおそれがあります。レールを取付ける芯材は、あらかじめ十分な強度を持たせた構造にしてください。



- レールを埋め込む場合、L型継ぎ・T型継ぎ溝の内側には、R6の加工が必要となります。

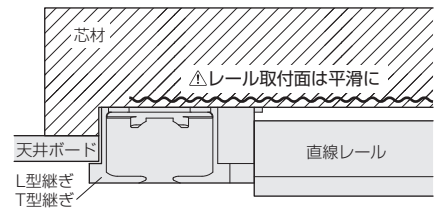


※図は、T型継ぎの場合

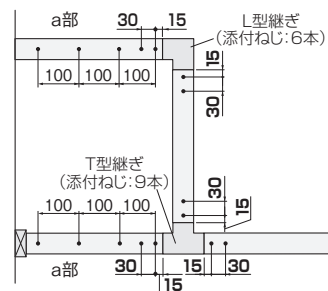
※溝深さ=20以下は、仕上げを含む天井の厚さと芯材の溝深さを合計した寸法です。
※溝深さが20mmを超えると、溝の底面とL型継ぎ・T型継ぎ天面の間にすきまができ、ねじ止めた際にL型継ぎ・T型継ぎが変形してしまいます。
それにより、直線レールとL型継ぎ・T型継ぎに段差が生じ、吊り車が引っ掛かるなど、円滑な操作が行えなくなります。

ご注意

- L型継ぎ・T型継ぎとレールを接続する取付面は、上下方向に段差が生じないよう、平滑にしてください。
段差が生じた場合、段差に吊り車が引っ掛かり、円滑な操作が行えなくなります。



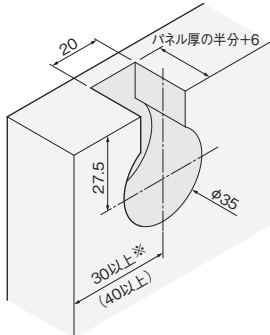
- 全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レール(SW-900またはSW-910)のねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準品は、ねじ穴間隔300mmです)。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。
- レール取付け面には段差を作らないでください。
- レールの継ぎ目は必ずそろえて、段差ができないようにしてください。
- 収納パネルを収納した際、すべてのパネルがa部に納まるようにしてください。
- T型継ぎ、L型継ぎに、吊り車が長時間留まることのないように設定してください。



- L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールは、端部から15mm・30mmの位置にφ6の貫通穴を加工し、L型継ぎ・T型継ぎに添付されているSW-930(誘導板)を貼付けてからねじ(ノンヘッドコーススレッド 4.8×45)で止めてください。

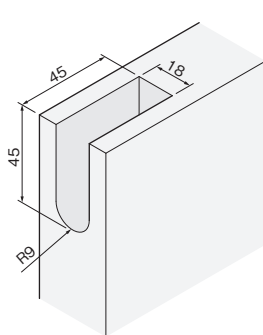
■パネルの加工寸法参考図

SW-901(裏面付吊り車)の取付け加工寸法

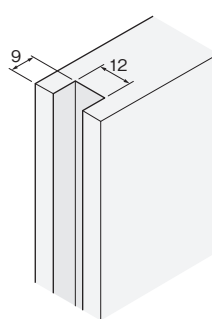


- ※()内寸法は召し合せクッションを併用する場合。
- ※召し合せクッションを使用しない場合は30mm以上。
- ※吊り車の取付位置は、パネルの両端から均等になるようにしてください。それぞれの吊り車の位置が極端に異なる場合は、パネルが傾くおそれがあります。

SW-950(木口付吊り車)の取付け加工寸法

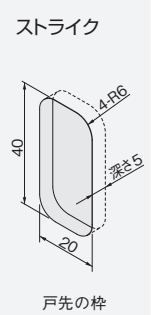
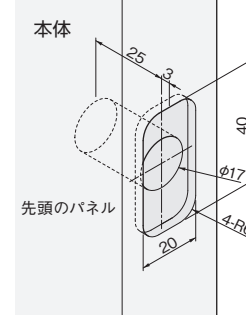


召し合せクッションの取付け加工寸法
(受け側・クッション側共通)

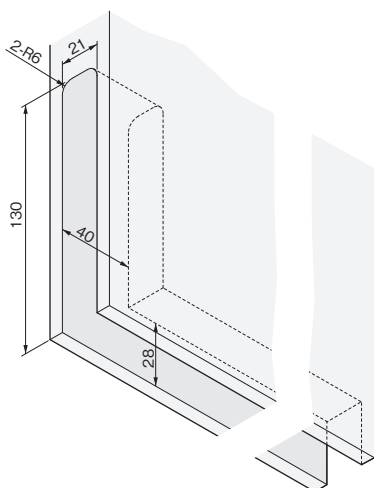


- ※フラスコ落しの加工と干渉しないようにしてください。

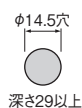
マグネット式振止の取付け加工寸法



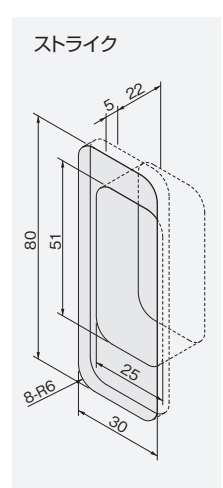
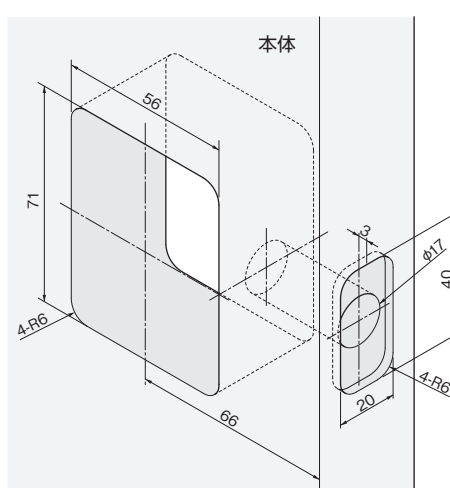
SWボトムタイトの取付け加工寸法



FBストライク床穴加工図

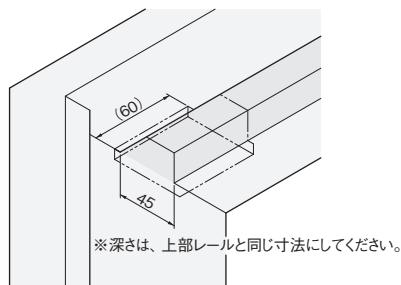


フラットハンドルの取付け加工寸法

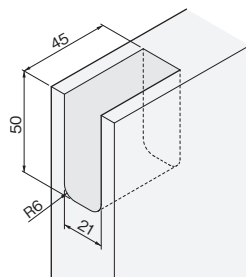


設計ガイド

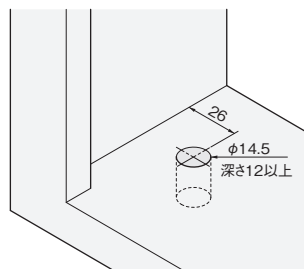
シークレットヒンジの取付け加工寸法 上部ベースの加工寸法



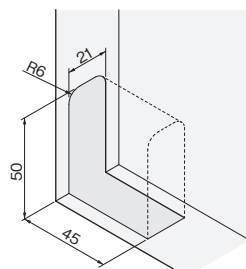
上部本体の加工寸法



下部ベースの加工寸法



下部本体の加工寸法



施工ガイド

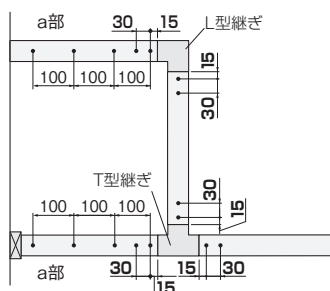
■金具の取付け方法

1. レールの準備

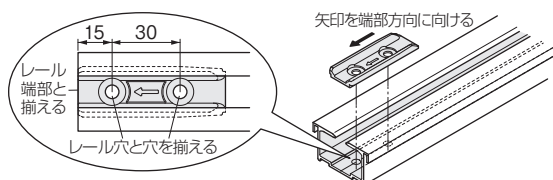
①下記のようにレールのレイアウトを確認し、適切な位置にφ6の貫通穴をあけます。

ご注意

- 全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レール(SW-900またはSW-910)のねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準品は、ねじ穴間隔300mmです)。
- L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールは、端部から15mm・30mmの位置に穴加工をしてください。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。

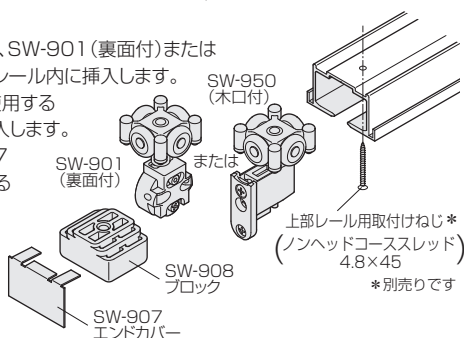


②L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールの端部に、図に示す方向でSW-930(誘導板)の裏面に貼付けてある両面テープの剥離紙を剥がして貼付けます。このときレール端部と取付穴2箇所が合うようにしてください。



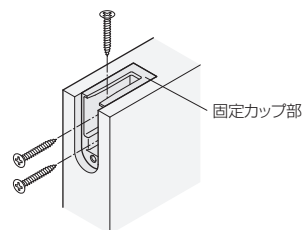
2. レールの取付け

- ①レールを取付ける前に、SW-901(裏面付)またはSW-950(木口付)をレール内に挿入します。
- ②SW-908ブロックを使用する場合は、レール内に挿入します。
- ③レール端部にSW-907エンドカバーを使用する場合は、取付けます。
- ④上枠にレールを取付けます。



3. 固定カップの取付け(木口付吊り車SW-950を使用の場合)

①固定カップ部をパネルの加工部に取付けます。



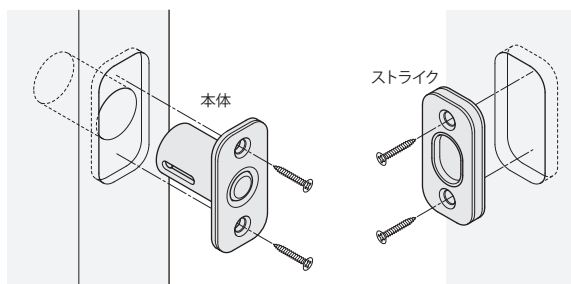
4. 召し合せクッションの取付け

①両面テープまたは接着剤を併用して、パネルの加工部に押し込んで取付けます。



5. マグネット式振止の取付け

①本体をパネルの加工部に、ストライクを枠の加工部に取付けます。



施工ガイド

6.SWボトムタイトの取付け

6-1.ガイドレールとシャッターの加工

①戸幅に応じた長さにカットします。

●収納パネルの場合

ガイドレールの長さ=戸幅-41

シャッターの長さ=戸幅-46

●かぶせパネルの場合

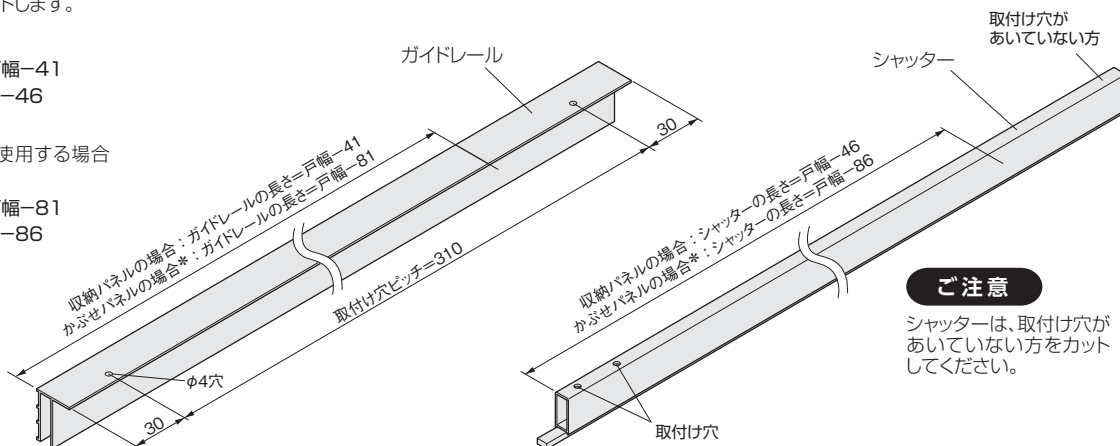
*MTSフランス落しを使用する場合の計算式です。

ガイドレールの長さ=戸幅-81

シャッターの長さ=戸幅-86

ご注意

ガイドレールは、カット面から30mm以内にφ4の穴をあけてください。



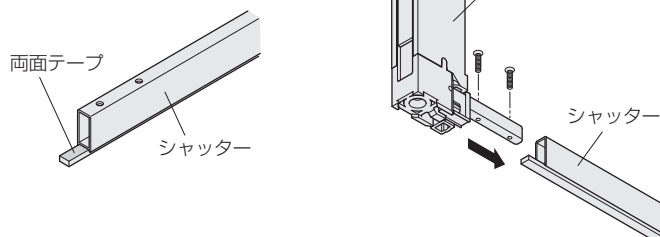
ご注意

シャッターは、取付け穴があいていない方をカットしてください。

6-2.本体とシャッターの組立て

①シャッター取付け部の、両面テープの剥離紙をはがします。

②本体をシャッターに差込み、取付けねじで固定します。

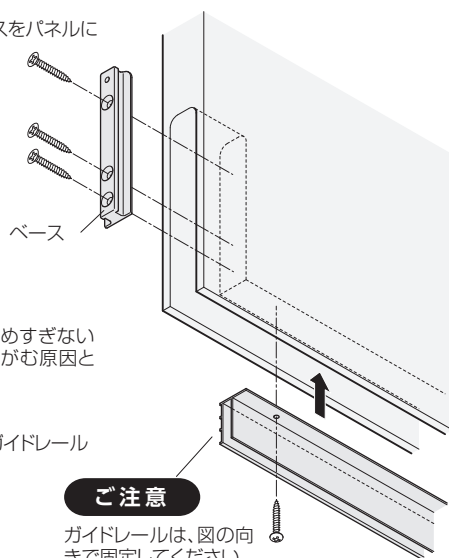


ご注意

本体とシャッターを連結後、シャッターが垂れ下がった場合は、27ページの「■SWボトムタイト シャッターの垂れ下がり調整」を参照のうえ、調整してください。

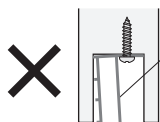
6-3.本体の取付け

①ガイドレールと、ベースをパネルに取付けます。



ご注意

ガイドレールのねじを締めすぎないでください。レールがゆがむ原因となります。



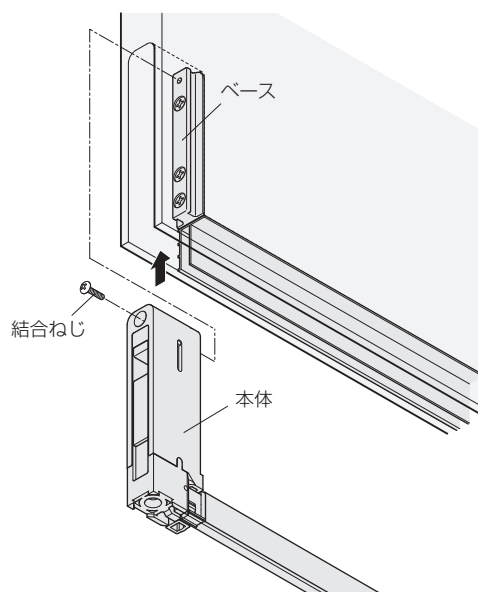
ご注意

ガイドレールは、図の向きで固定してください。

②本体をベースに差込み、結合ねじを締めて固定します。

ご注意

必要に応じて、27ページの「■SWボトムタイト シャッターの垂れ下がり調整」の手順で調整をおこなってから差込んでください。

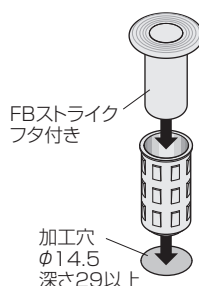


7.FBストライク フタ付きの取付け

①パネルに取付けたSWボトムタイトのシャフトに合わせて、FBストライクの位置を決め、取付けてください。

ご注意

穴加工前に、パネルの位置調整や動作確認をし、パネルの最終位置が確定した後に取付けてください。

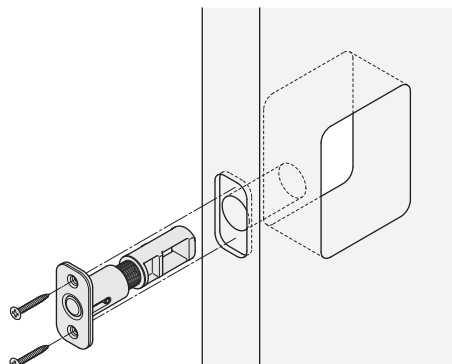


施工ガイド

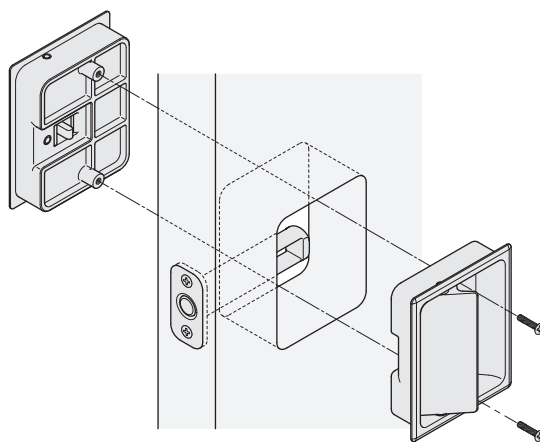
8. フラットハンドルの取付け

8-1. ハンドルの取付け

① ラッチ部をパネルの加工部に取付けます。

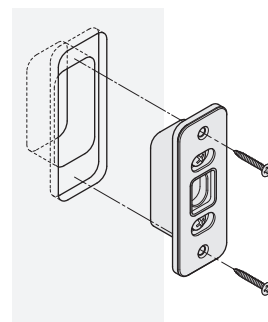


② ハンドル部をパネルの貫通加工部に取付けます。



8-2. ストライクの取付け

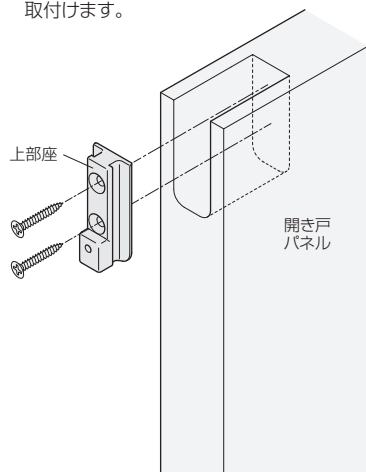
① ストライクを所定位置の加工部に取付けます。



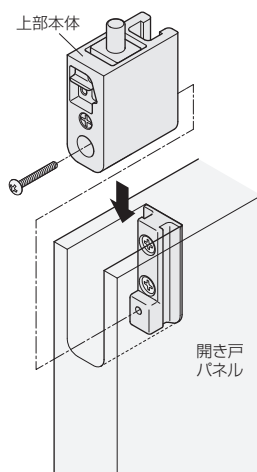
9. シークレットヒンジの取付け

9-1. 上部本体、下部本体の取付け

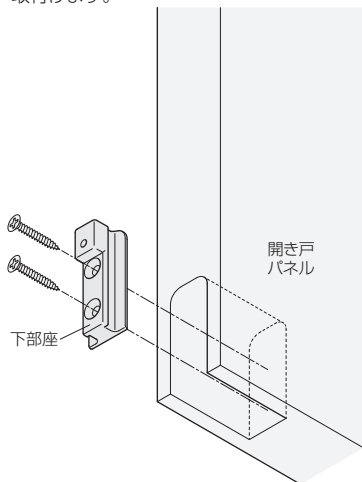
① 開き戸パネルの上部加工部に上部座を入れ取付けます。



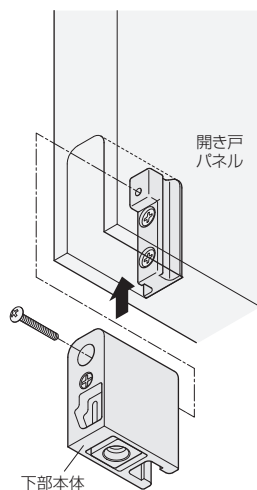
② 上部座に上部本体を上から差込み、ねじ止めします。



③ 開き戸パネルの下部加工部に下部座を入れ取付けます。

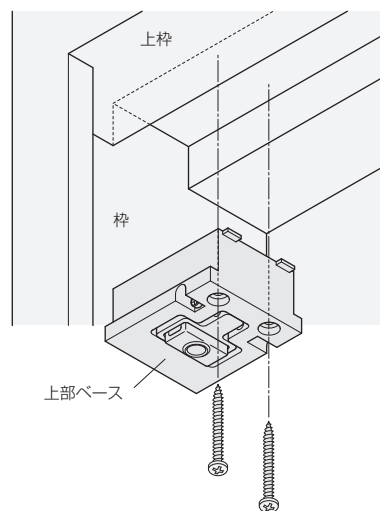


④ 下部座に下部本体を下から差込み、ねじ止めします。

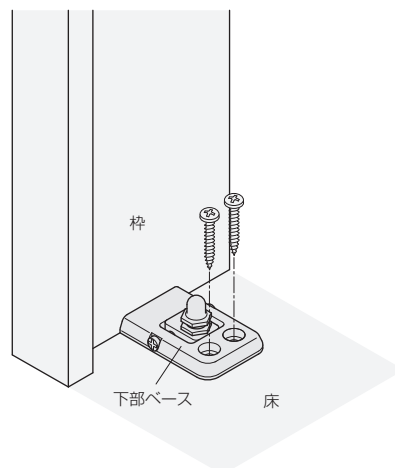


9-2. 上部ベース、下部ベースの取付け

① 上枠の加工溝に上部ベースを入れ、枠に押し当てて、取付けます。



② 下部ベースを、上部ベースと位置を合わせ、枠に押し当てて、床に取付けます。

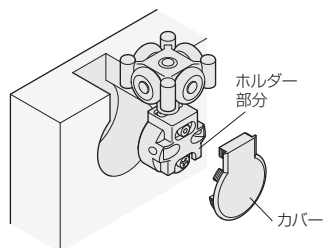


施工ガイド

■引戸パネル、収納パネルの吊込み

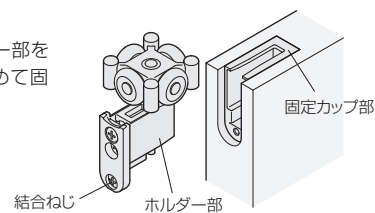
SW-901の場合

- ① 吊り車のホルダー部をパネルの穴加工部に差込み、木ねじ止めし、最後にカバーを取付けます。



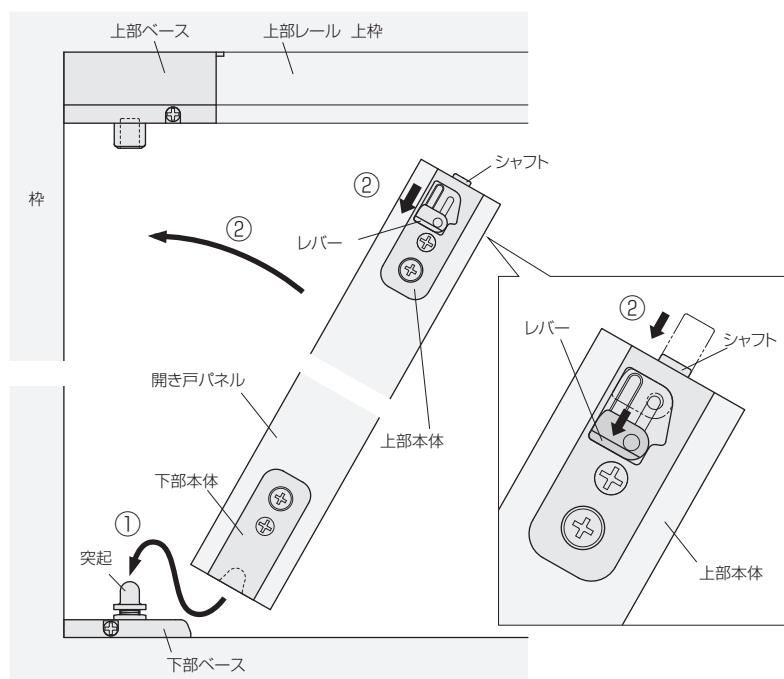
SW-950の場合

- ① 固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。

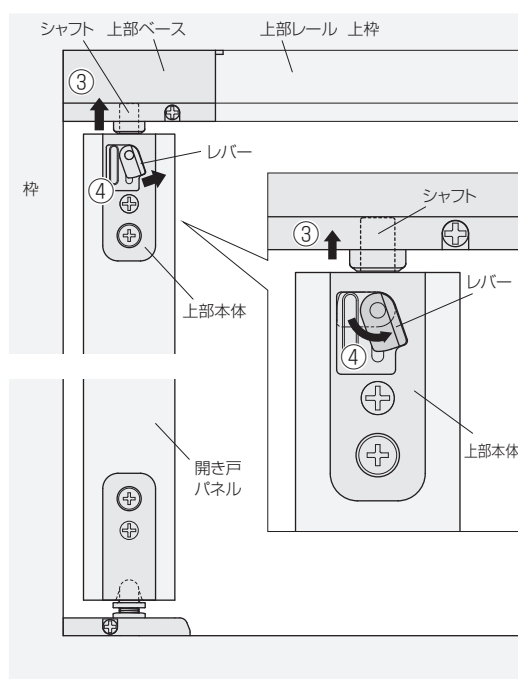


■開き戸パネルの吊り込み

- ① 開き戸パネルを傾けて、シークレットヒンジの下部ベースの突起を下部本体に入れます。
- ② 上部本体のレバーを下げ、シャフトを下げた状態で、開き戸パネルを起こしていきます。

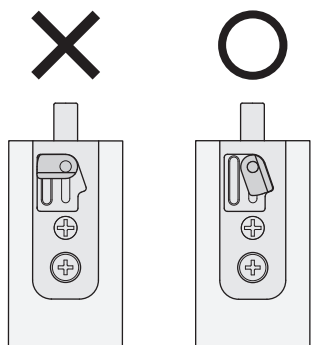


- ③ 開き戸パネルを垂直に起こしたら、上部本体のシャフトを上部ベースの穴に差込みます。
- ④ 上部本体のレバーを右に回して、シャフトをロックします。



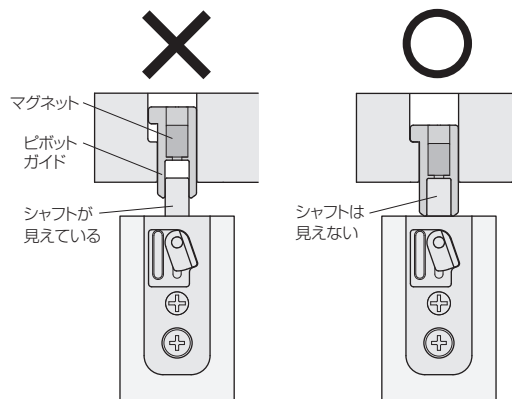
ご注意

開き戸パネルを吊り込み後、必ずレバーをロックしてください。建て付けがくると、戸が脱落するおそれがあります。



ご注意

シャフトと上部ベースのピボットガイドはしっかり嵌合させてください。シャフトが見える場合は、ピボットガイドの奥まで入っていないため、パネルが脱落するおそれがあります。その場合は、パネルを持ち上げてください。シャフトの先端がピボットガイド内のマグネットに磁着し、ピボットガイドが下りてきま



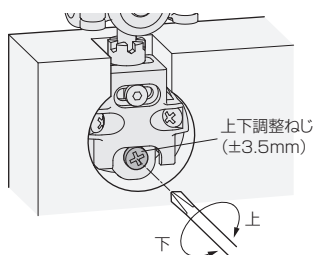
施工ガイド

■引戸パネル、収納パネルの位置調整

SW-901の場合

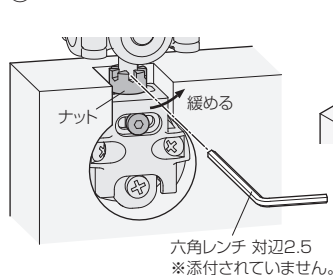
●上下調整

- ①カバーを外し、ドライバーで下のねじを回すと上下調整ができます。



●吊りピッチ調整

- ①六角レンチでナットを緩めます。

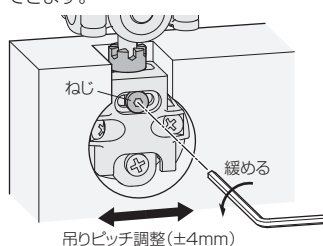


ご注意

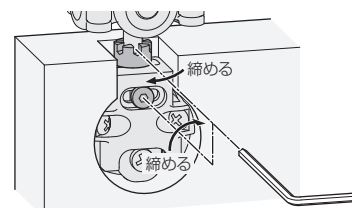
インパクトドライバーは使用しないでください。

※調整時にパネルを持ち上げると、調整しやすい場合があります。

- ②中央のねじを緩めると吊りピッチ調整ができます。



- ③調整後、ナットとねじを締めなおします。

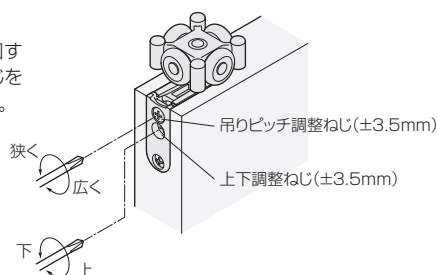


ご注意

調整後は、必ず締めなおしてください。

SW-950の場合

- ①ホルダー部の上のねじを回すと吊りピッチ調整、下のねじを回すと上下調整ができます。



■開き戸パネルの位置調整

※図は、上部ベースがツバ付きの場合

●前後調整

上部ベースと下部ベースの、枠に向かって左側面にある調整ねじを回します。

●左右調整

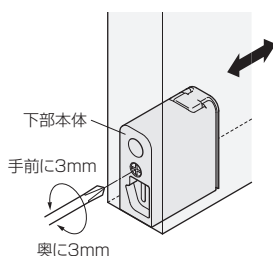
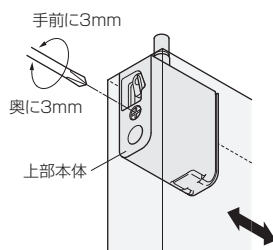
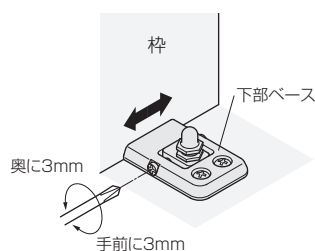
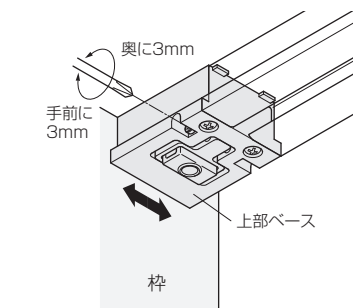
上部本体と下部本体の、木口面にある調整ねじを回します。

ご注意

インパクトドライバーは使用しないでください。

ご注意

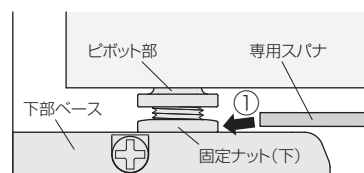
インパクトドライバーは使用しないでください。



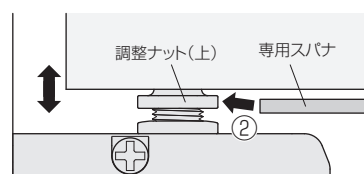
●上下調整

下部ベースのピボット部の調整ナット(対辺11mm)を、専用スパナで回します。

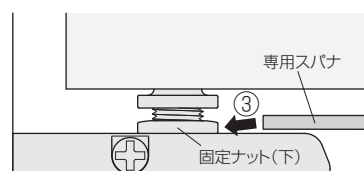
- ①固定ナット(下)を緩めます。



- ②調整ナット(上)を回し、上下調整をします。



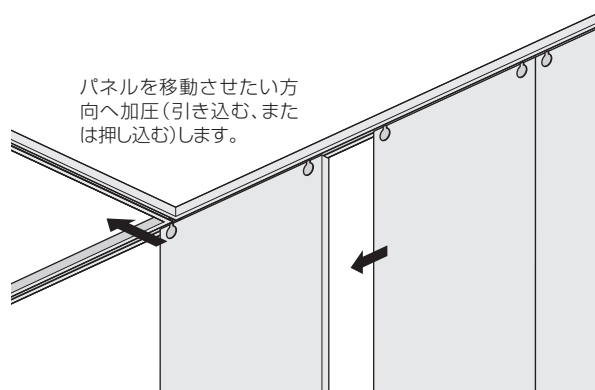
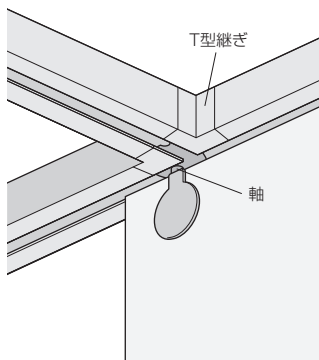
- ③固定ナット(下)を締め付けます。



操作方法

■引戸パネル、収納パネルの操作方法について

吊り車の軸部分がT型継ぎの交点にあるときに、パネルを移動させたい方向へ加圧(引き込む、または押し込む)するとパネルはその方向へ移動していきます。
あわせて、7ページの **ご注意** もご確認ください。



■SWボトムタイトの操作方法

ボトムタイトを下げる時

※あらかじめパネルに手を添えて、床の押受けに位置を合わせながら操作してください。

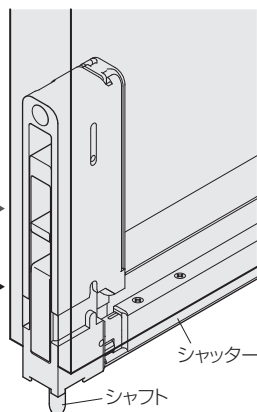
●操作ツマミを2段階下ろします

1段階目

シャフトを下ろしてパネルを固定

2段階目

シャッターを下ろして下隙間をふさぐ
※2段階目の操作は、1段階目より重く感じます。

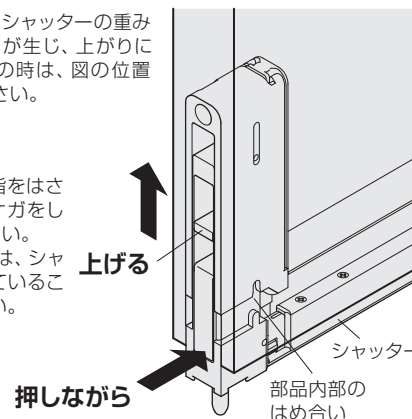


ボトムタイトを上げる時

ボトムタイトを上げる際、シャッターの重みで部品内部に引っ掛かりが生じ、上がりにくい場合があります。その時は、図の位置を押しながら上げてください。

ご注意

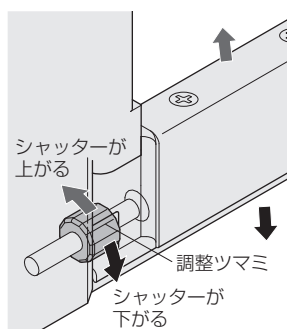
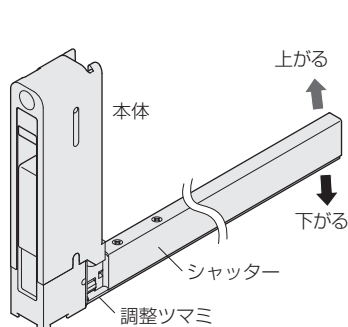
※操作時に、部品同士に指をはさんだり、パネルの角でケガをしないよう、ご注意ください。
※パネルを移動させる際は、シャッターが完全に上がっていることを必ずご確認ください。



■SWボトムタイト シャッターの垂れ下がり調整

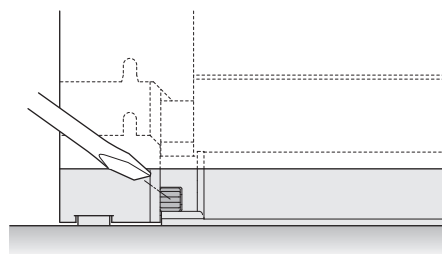
マイナスドライバーで本体の調整ツマミを回して、シャッターの角度を調整します。調整ツマミを上に戻すと上がり、下へ回すと下がります。

※パネル幅の大きさによっては、ボトムタイトを上げた際にシャッターの重みで先端が5mm程度下がる場合がありますが、機能上問題はありません。



ご注意

マイナスドライバーで調整の際は、無理に調整ツマミに差し込んでひねったり、床を傷つけたりしないようご注意ください。
パネル幅が広い場合など、調整してもシャッターの先端がわずかに下がる場合があります。



使用条件

- 一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません)
- ◇パネルの総質量:20kg以下(引戸1枚)
- ◇パネルの厚さ:30~45mm

- フロアを必要に応じてフレキシブルに間仕切る移動間仕切金具です。
- レールの継ぎ手に左右勝手はありませんので、パネルの進行は左右自在です。
- 上部吊り車は裏面付と木口付の2種類を用意していますので、用途に合わせた自由度の高いプランニングができます。

■金具の使用場所

SW-702L または SW-712L
●L型継ぎ(ツバなし) ●L型継ぎ(ツバ付き)

SW-703T または SW-713T
●T型継ぎ(ツバなし) ●T型継ぎ(ツバ付き)

SW-718M 左または右
●M型継ぎ(ツバ付き)

MTSフ랑스落し
●フ랑스落し
FBストライク フタ付きと
一緒にご使用ください。

SW-700 または SW-710
●上部レール
(ツバなし) ●上部レール
(ツバ付き)

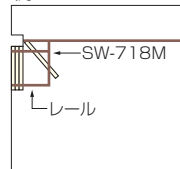
SW-701 または SW-750
●吊り車(裏面付) ●吊り車(木口付)

召し合せクッション

●隙間隠し
※金具の仕様は10ページを
参照してください。

FBストライク
フタ付き
●坪受

例 Dプラン※



■使用金具例

ご注意 金具の使用例以外の組合わせで設計された場合は、施工不可能または動作不良となります。

使用金具の種類	上部レール	上部レール用継ぎ			吊り車		フ랑스落し	坪受	隙間隠し
	SW-700	SW-702L	SW-703T	SW-718M 左または右	SW-701 (裏面付)	SW-750 (木口付)	MTSフ랑스落し	FBストライク フタ付き	召し合せ クッション
パネルの 収納プラン例									
Aプラン または		1ヶ	1ヶ	—					
Bプラン または		2ヶ	1ヶ	—	パネルの枚数×2ヶ		収納パネル の枚数 ×1ヶ	収納パネル の枚数 ×1ヶ	収納パネル 同士の間に 使用
Cプラン または									
Dプラン※ または	ツバ付きレール の組合せのみ となります	1ヶ	—	1ヶ					

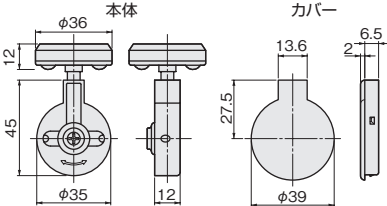
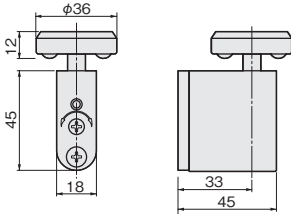
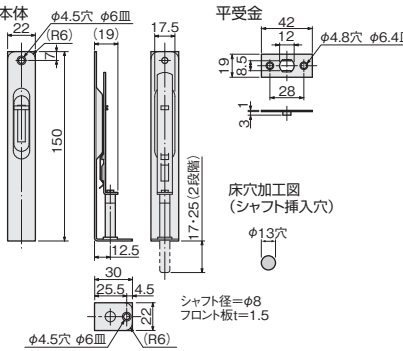
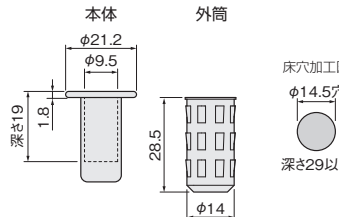
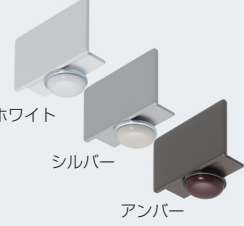
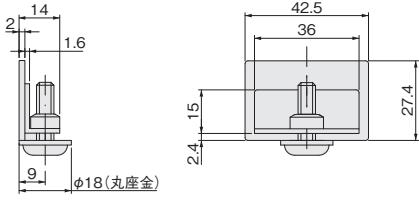
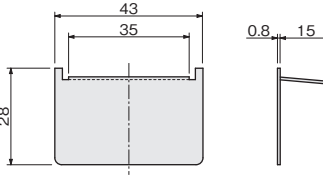
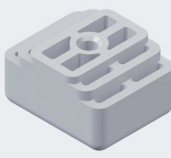
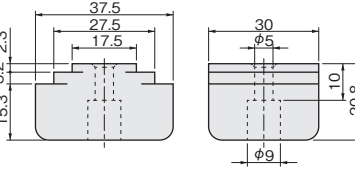
※Dプランは、パネル収納時に、開き戸パネルで収納スペースを覆って隠す納まりです。

ご注意

下記をお読みのうえ、正しくお使いください。

- 床面にレールがないため、パネルの操作時は前後にパネルが振れます。
- パネルを操作する際は、パネルを垂直に保ったまま、操作をするようにしてください。
パネルが前後に傾いたまま操作すると、パネルが上レールに接触してしまい、上レールの汚れや削れの原因となります。
- 吊り車が、L型・T型継ぎの溝に沿って、確実に通過するように操作してください。無理に操作すると、上レール継ぎの脱落や、吊り車、レールなどの削れの原因となります。
- レール加工時の削りカスやホコリなどが、本体内部やレール走行面、吊り車走行部に付着すると、吊り車から異音が発生したり、パネルが閉まりきらなくなるおそれがあります。レールクリーナー(11ページ)などでこまめにレール内の掃除をしてください。

■金具仕様表

品番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
SW-701  アイボリー ブラウン		●吊り車(裏面付) 下方向に7mm調整可。レールとパネルのすきま2.5~9.5mm。 パネルの上下調整は、カバーを外してドライバーで行います。 [材 質] PA6、亜鉛合金 [仕上げ] 本体：DG色、クロメート カバー：ブラウン、アイボリー [添付品] +皿タッピンねじ3×20 2本	ブラウン ¥4,550 アイボリー ¥4,550	10ヶ
SW-750  ホワイト DG色		●吊り車(木口付) 下方向に7mm調整可。レールとパネルのすきま2.5~9.5mm。 パネルの上下調整は、木口面の調整ねじをドライバーで回して行います。 [材 質] PA6、亜鉛合金 [仕上げ] DG色、ホワイト [結合ねじ] +皿小ねじ4×16 1本 [添付品] +なベタッピンねじ3.5×30 3本	DG色 ¥4,550 ホワイト ¥4,550	10ヶ
MTSフランス落し NEW  角 6R 平受金 生地ヘアライン GBメッキ		[材 質] 本体：SUS304、軟質PE 平受金：SUS304 [仕上げ] 本体：生地ヘアライン、GBメッキ 平受金：生地ヘアライン [添付品] 本体：+皿タッピンねじ3×25 2本 平受金：+皿タッピンねじ3.0×16 2本	角 ヘアライン (受金別売) ¥1,400 6R ヘアライン (受金別売) ¥1,300 GBメッキ (受金別売) ¥1,700 平受金 (ヘアラインのみ) ¥100	20ヶ
FBストライク NEW  フタ 生地ヘアライン GBメッキ		[材 質] 本体：SUS304、真鍮 外筒：PA [仕上げ] 本体：生地ヘアライン、GBメッキ 外筒：黒	ヘアライン ¥950 GBメッキ ¥1,380	30ヶ
SW-704  ホワイト シルバー アンバー		●上部レール用エンドカバー レール端面を隠す化粧カバーです。上部ストッパーとしてはご使用になれませんのでご注意ください。 [材 質] 銅 [仕上げ] ホワイト塗装 シルバー塗装 アンバー塗装	ホワイト ¥1,100 シルバー ¥1,100 アンバー ¥1,100	40ヶ
SW-707 NEW 		●上部レール用エンドカバー レール端面を隠す化粧カバーです。 [材 質] アルミ合金 [仕上げ] アルマイトシルバー	¥1,050	150ヶ (30ヶ/1袋)
SW-908 NEW 		●ブロック パネルが壁に当たるのを防いだり、不要な走行を規制できます。 [材 質] PP [仕上げ] グレー [添付品] +なベドリルねじ5×30 1本 [対応レール] SW-700、SW-710、 SW-900、SW-910	¥700	200ヶ

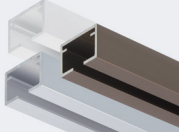
ご注意 SW-707に密着して固定することはできません。15mm以上離す必要があります。

※召し合せクッションは10ページを参照してください。

■レール仕様表

品番・製品寸法図

SW-700



43

28

12

		価 格(税抜)			入数
色 サイズ(mm)	シルバー	アンバー	ホワイト		
2,000 注文コード	¥11,200 072206	¥11,200 072209	¥11,200 072212	6本	
3,000 注文コード	¥16,800 072207	¥16,800 072210	¥16,800 072213	6本	
4,000 注文コード	¥22,400 072208	¥22,400 072211	¥22,400 072214	6本	

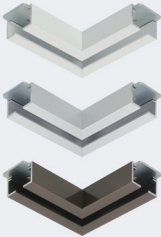
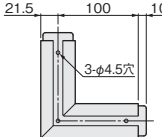
●上部レール(ツバなし)

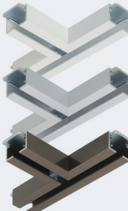
[材 質] アルミ押出し材

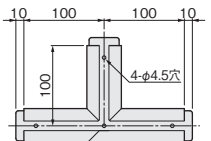
[仕上げ] シルバー、アンバー、ホワイト

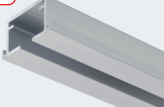
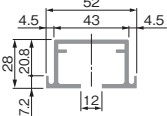
[ねじ穴] φ4.5穴

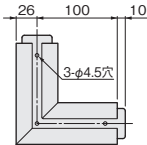
[ねじ穴間隔] 両端より60mm 他 300mm間隔

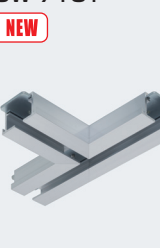
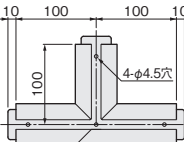
品 番	価 格(税抜)			入数
SW-702L	シルバー	アンバー	ホワイト	1ヶ
	¥8,100	¥8,100	¥8,100	
	注文コード 072216	注文コード 072215	注文コード 072217	
  ●L型継ぎ(ツバなし) 上部レール同士をカーブ点でL字状に継ぎます。 左右兼用。 [材 質] アルミ押出し材、銅 [仕上げ] シルバー アンバー ホワイト				

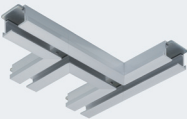
SW-703T 	シルバー	アンバー	ホワイト	
	¥12,100	¥12,100	¥12,100	1ヶ
	注文コード 072218	注文コード 072220	注文コード 072219	
	●T型継ぎ(ツバなし) 上部レール同士をカーブ点でT字状に継ぎます。 左右兼用。 [材 質] アルミ押出し材、銅 [仕上げ] シルバー アンバー ホワイト			

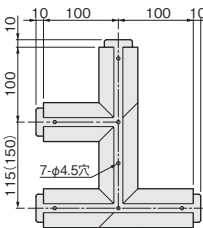


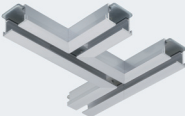
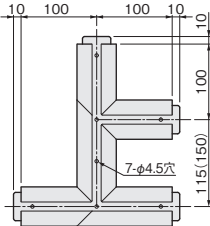
品番・製品寸法図		価 格(税抜)		入数
SW-710 NEW  	色	シルバー		
	サイズ(mm)	2,000	¥13,200	6本
	注文コード	217637		
	3,000	¥19,800	6本	
	注文コード	217636		
	4,000	¥26,400	6本	
	注文コード	217635		
●上部レール(ツバ付き)				
[材 質] アルミ押出し材				
[仕上げ] シルバー				
[ねじ穴] φ4.5穴				
[ねじ穴間隔] 両端より60mm 他 300mm間隔				

品番	価 格(税抜)		入数
SW-712L NEW	シルバー		1ヶ
	¥9,600		
	注文コード	217638	
	●L型継ぎ(ツバ付き) 上部レール同士をカーブ点でL字状に継ぎます。 左右兼用。 [材 質] アルミ押出し材、銅 [仕上げ] シルバー		
			

SW-713T		シルバー		1ヶ
NEW		¥14,400		
		注文コード 217639		
		●T型継ぎ(ツバ付き) 上部レール同士をカーブ点でT字状に継ぎます。 左右兼用。 [材 質] アルミ押出し材、銅 [仕上げ] シルバー		
				

品 番		価 格(税抜)		入数
SW-718M-115左 SW-718M-150左 NEW 		色	シルバー	1ヶ
		サイズ(mm)		
		115左	¥30,000	
		注文コード	231693	
		150左	¥31,500	1ヶ
		注文コード	231697	
●M型継ぎ(ツバ付き) パネル収納時に、開き戸パネルで収納スペースを覆って隠す納まり(28ページ Dプラン)で使用します。 左右勝手あり。 ※図はSW-718M-115左を示す。SW-718M-150左は()内寸法。 [材 質] アルミ押出し材、銅 [仕 上 げ] シルバー				



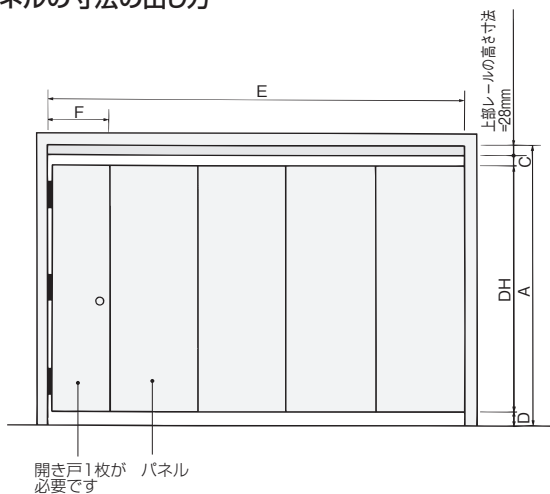
品 番		価 格(税抜)		入数
SW-718M-115右 SW-718M-150右 NEW	色	シルバー		1ヶ
	サイズ(mm)			
	115右 注文コード	¥30,000 231694		
	150右 注文コード	¥31,500 231698		
		●M型継ぎ(ツバ付き) パネル収納時に、開き戸パネルで収納スペースを覆って隠す納まり(28ページ Dプラン)で使います。 左右勝手あり。 ※図はSW-718M-115右を示す。SW-718M-150右は()内寸法。 [材 質] アルミ押出し材、銅 [仕上げ] シルバー		
				

使用条件

一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません)
◇パネルの総質量:20kg以下(パネル1枚) ◇パネルの厚さ:30~45mm

設計ガイド

■パネルの寸法の出し方



パネルの寸法の出し方

- パネルの高さ寸法
左図DH=A-(C+D+28)
C=2.5~9.5mm
D=標準10mm
- パネルの幅寸法:左図(E-F)÷パネルの枚数
※Fは開き戸の吊元および開き側のすきまも含みます。
- パネルの厚さ寸法:30~45mm

開き戸の寸法の出し方

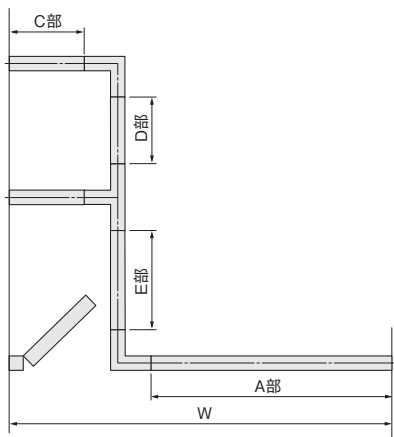
- 開き戸の幅寸法:例えばAプラン(28ページの「使用金具例」参照)の場合は次のようになります。
開き戸の幅寸法>開き戸の厚さ+取手の出寸法+(パネルの厚さ×枚数)+200
- 開き戸の高さ寸法、厚さ寸法は、パネルと同じになります。

■直線レールの長さ寸法の出し方

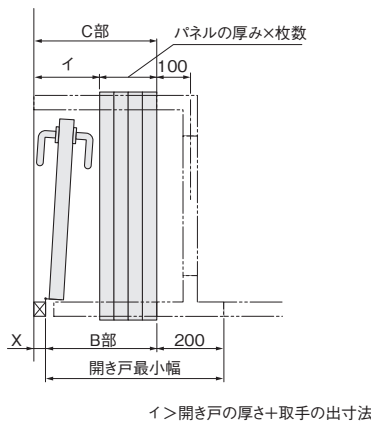
レール部分	Aプラン	Bプラン	Cプラン
A部	W-(C部+200)	W-(C部+200)	W-(D部+Y2+300)
B部	C部-X	—	—
C部	イ+パネルの厚さ×枚数	パネルの厚さ×枚数	パネルの厚さ×枚数
D部	吊りピッチ-200	吊りピッチ-200	吊りピッチ-200
E部	—	移動距離	移動距離

※表上段のA~Cプランは、28ページの「使用金具例」にあるパネルの収納プラン例と照合してください。
※B、C、DプランでC部端部にSW-908(ブロック)を使う場合は、上記C部寸法+30にしてください。
SW-707(エンドカバー)も併用する場合は、上記C部寸法+45にしてください。

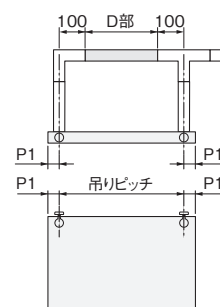
A・Bプランのレール寸法



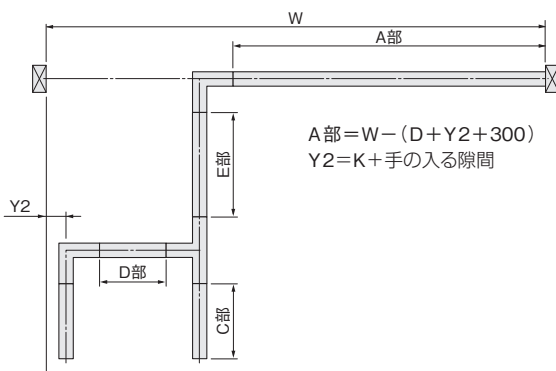
Aプランのイ部寸法



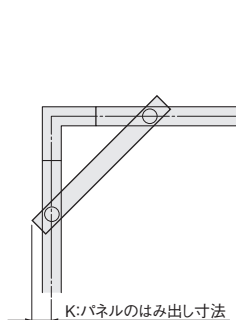
D部レール寸法



Cプランのレール寸法



●パネル回転操作時のみ出し寸法について



K寸法

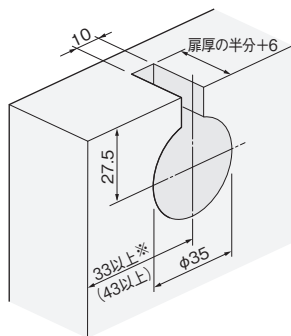
パネル厚	P1	33	38	33
30	36.3	38	38.1	
31	36.5	39	38.4	
32	36.7	40	38.6	
33	36.9	41	38.9	
34	37.2	42	39.2	
35	37.4	43	39.4	
36	37.6	44	39.7	
37	37.9	45	40.0	

$$K=\sqrt{(\text{パネル厚の半分} \times \text{パネル厚の半分})+(P1 \times P1)}$$

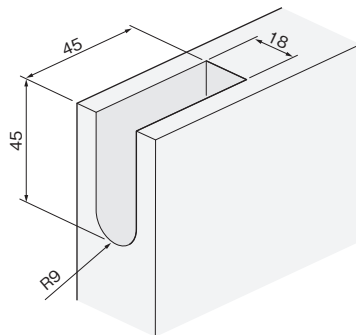
設計ガイド

■パネルの加工寸法参考図

SW-701 (裏面付吊り車)の
取付け加工寸法

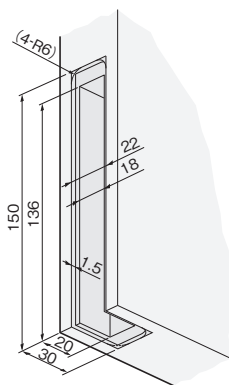


SW-750 (木口付吊り車)の
取付け加工寸法

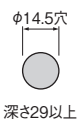


※ () 内寸法は召し合せクッションを併用する場合。
※ 召し合せクッションを使用しない場合は33mm以上。
※ 吊り車の取付位置は、パネルの両端から均等になるようにしてください。それぞれの吊り車の位置が極端に異なる場合は、パネルが傾くおそれがあります。

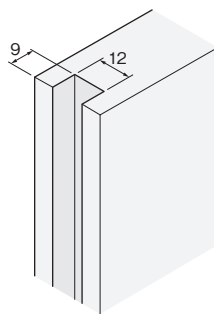
MTSフランス落しの
取付け加工寸法



FBストライク
床穴加工図



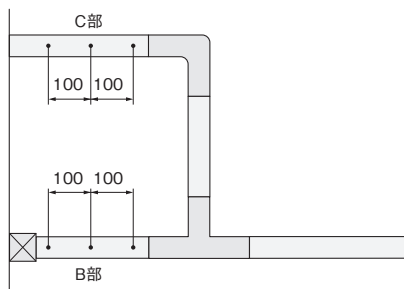
召し合せクッションの
取付け加工寸法
(受け側・クッション側共通)



※ フランス落しの加工と干渉しないようにしてください。

ご注意

- 全開したパネルがまとめて収納される箇所 (下図B,C部) は、レール (SW-700) のねじ穴間隔を100mm以下にしてください (標準品のねじ穴間隔は300mm)。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。
- レール取付け面には段差を作らないでください。
- レールの継ぎ目は必ずそろえて、段差ができないようにしてください。

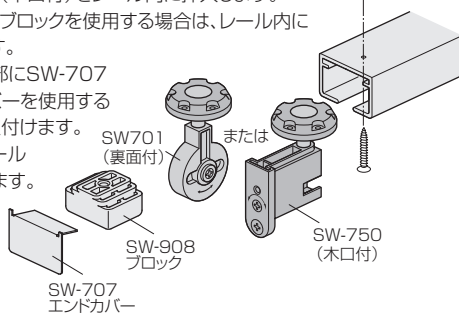


施工ガイド

■金具の取付け方法

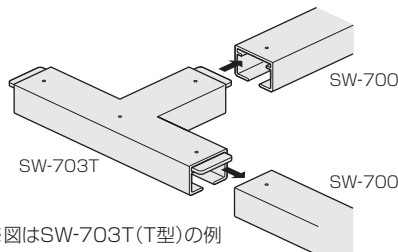
1. レールの取付け

- ①レールを取付ける前に、SW-701 (裏面付) または SW-750 (木口付) をレール内に挿入します。
- ②SW-908ブロックを使用する場合は、レール内に挿入します。
- ③レール端部にSW-707エンドカバーを使用する場合は、取付けます。
- ④上枠にレールを取付けます。



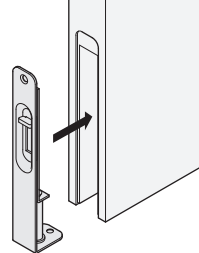
2. T型、L型継手の取付け

- ①SW-703T (T型)、SW-702L (L型) をレールにジョイントします。



3. フランス落しの取付け

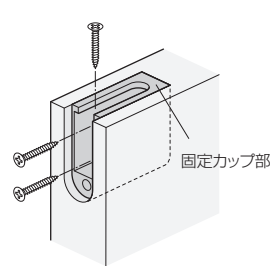
- ①パネルの加工部にフランス落しをねじ止めします。



5. 固定カップの取付け

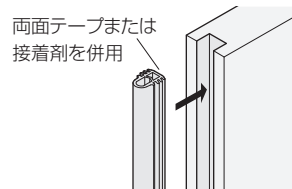
(木口付吊り車 SW-750を使用の場合)

- ①固定カップ部をパネルの加工部に取付けます。



4. 召し合せクッションの取付け

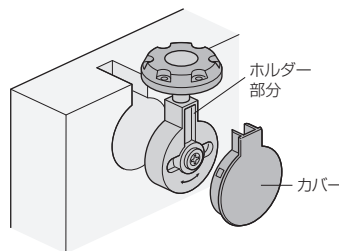
- ①両面テープまたは接着剤を併用して、パネルの加工部に押し込んで取付けます。



■パネルの吊込み

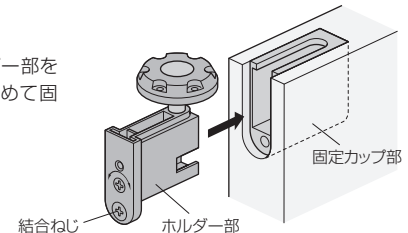
SW-701の場合

- ①吊り車のホルダー部をパネルの穴加工部に差込み、ねじ止めし、最後にカバーを取付けます。



SW-750の場合

- ①固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。

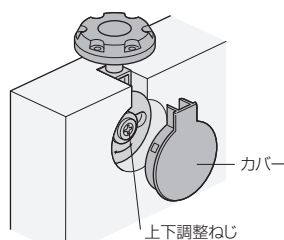


■パネルの位置調整

パネルの位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたり、傾いたりしている場合 ➡ 上下調整してください

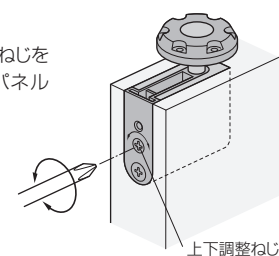
SW-701の場合

- ①カバーを外し上下調整ねじをドライバーで回します。右(時計回り)に回すと、パネルが上がり、左に回すと、パネルが下がります。



SW-750の場合

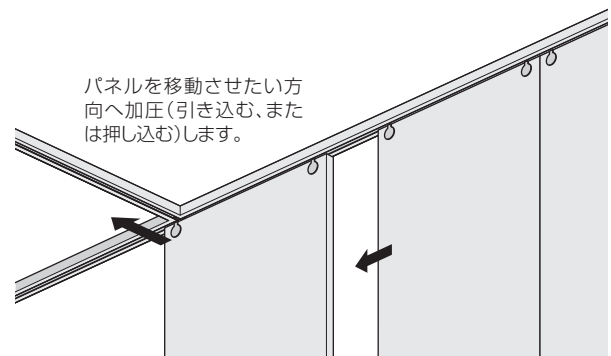
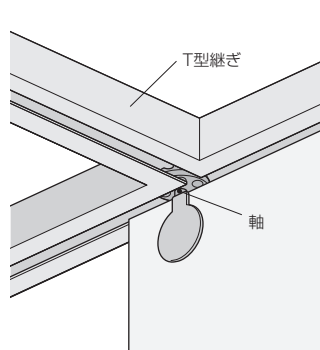
- ①ホルダー部の上下調整ねじをドライバーで回せば、パネルの上下調整ができます。



※調整時にパネルを持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

■パネルの操作方法について

吊り車の軸部分がT型継ぎの交点にあるときに、パネルを移動させたい方向へ加圧(引き込む、または押し込む)するとパネルはその方向へ移動していきます。あわせて、28ページの「**ご注意**」もご確認ください。



オプション金具

■金具仕様表

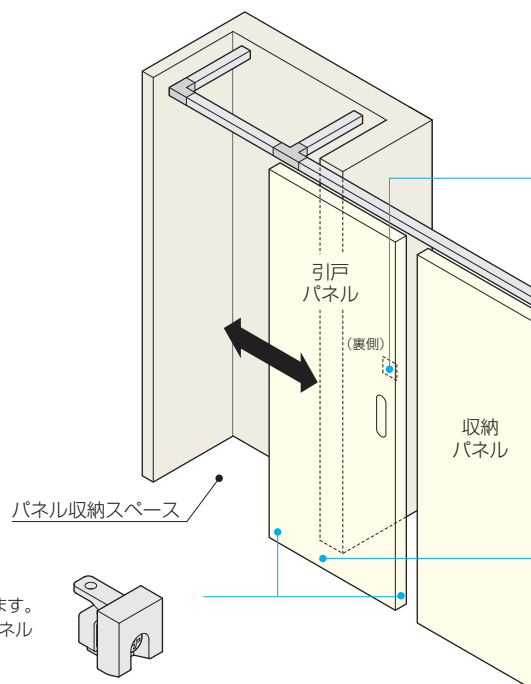
品 番	製品寸法図	用途・材質・仕上	価格(税抜)	入数
SW-806		●下部ガイド 平行収納プランの引戸パネルに使用する下部ガイドです。パネルの収納時は、ガイド部と座を分離させることができます。 [材 質] ガイド：PC 座：亜鉛合金 [仕上げ] ガイド：透明 座：クロメート [添付品] +皿小頭タッピンねじ4×16 4本	¥2,550	10ヶ
SW-807		●エンドストッパー 下部ガイドレールの端部に取付けます。パネルの木口から、ドライバーでパネルの停止位置の微調整ができます。 [材 質] POM [仕上げ] グレー [添付品] +バインドタッピンねじ3.5×14 2本	¥1,600	100セット (1セット 2ヶ入り)
AFD-1500		●下溝用ガイドレール SW-806用ガイドレールです。 [材 質] アルミ押出し材 [仕上げ] シルバー [ねじ穴] φ5.5穴 φ7.5皿 [ねじ穴間隔] 両端より60mm 他 300mm間隔	1,820mm ¥2,300	30本

使用条件

一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません)
 ※パネルの総質量、パネルの厚さは使用する移動間仕切システムの使用条件に準じます。

- 収納側の一番端のパネルが、開閉可能な引戸パネルになる、平行収納プランで使用できます。パネル収納時は平行に重ねて収納します。

■金具の使用場所



SW-807

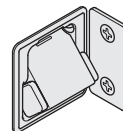
●エンドストッパー

下部ガイドレールの端部に取付けます。パネルの木口から、ドライバーでパネルの停止位置の微調整ができます。

セーフティストッパー

●戸当り

※金具の仕様は9ページを参照してください。



AFD-1500

●ガイドレール

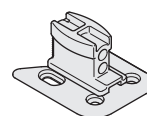
SW-806用ガイドレールです。



SW-806

●下部ガイド

平行収納プランの引戸パネルに使用する下部ガイドです。パネルの収納時は、ガイド部と座を分離させることができます。



ご注意

下記をお読みのうえ、正しくお使いください。

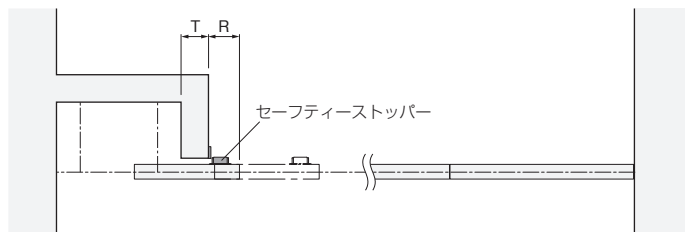
- 引戸パネルは、収納パネルと同じ吊り車を使用し、開閉の際にはT型継ぎを通過します。そのため、通常の上吊式引戸の様な走行性は有しておりません。
- 床面にレールがないため、パネルの操作時は前後にパネルが振れます。
- パネルを操作する際は、パネルを垂直に保ったまま、操作をするようにしてください。

使用条件

一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません。)
※パネルの総質量、パネルの厚さは使用する移動間仕切システムの使用条件に準じます。

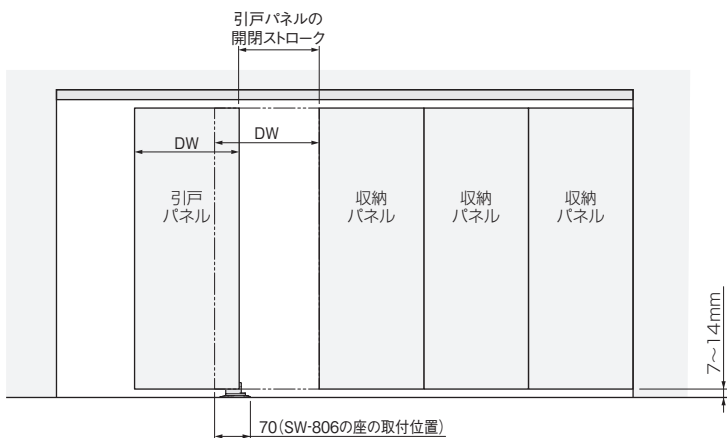
設計ガイド

■金具の納まり参考図



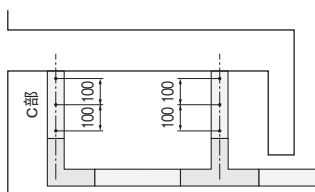
引戸パネルの開閉ストロークの求め方

●引戸パネルの開閉ストローク= DW-T-R



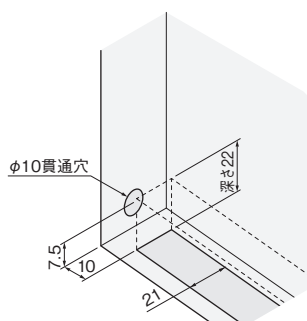
ご注意

- 使用する移動間仕切システムのご注意もご確認ください。
- 全開したパネルがまとめて収納される箇所(右図c部)の上レール(SW-900またはSW-700)のねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準品は、ねじ穴間隔300mmです)。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。
- レール取付け面には段差を作らないでください。
- レールの継ぎ目は必ずそろえて、段差ができないようにしてください。
- T型継ぎ・L型継ぎに、吊り車が長時間留まることのないように設定してください。

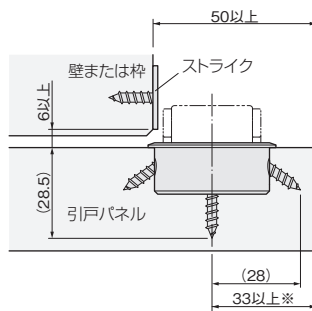
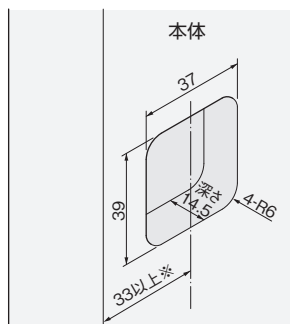


■パネルの加工寸法参考図

引戸パネル下部の加工寸法
(反対側も同加工)



セーフティストッパーの取付け加工寸法



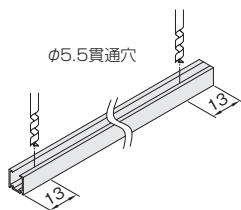
※33にすると引き残しがおおよそ50になります。
ストライクとパネルの隙間は6mmになるように設定してください。

施工ガイド

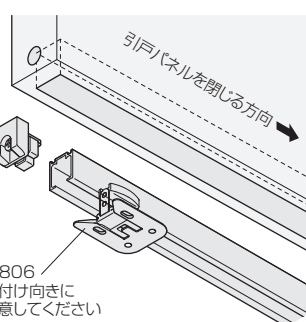
■金具の取付け

1. 下部レールの取付け

- ① レール芯の所定位置に
φ5.5の貫通穴をあけます。
(2ヶ所)



- ② SW-806を右図の方向でレールに挿入し、両端にSW-807を差込みます。



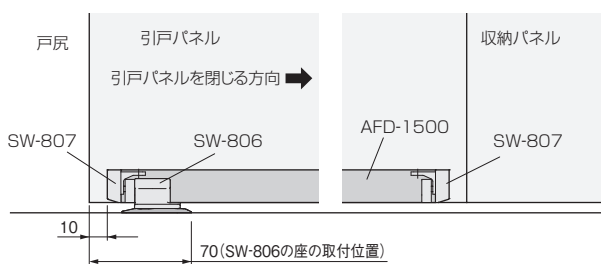
- ③ レールを引戸パネルの下部加工溝に取付けます。

SW-807

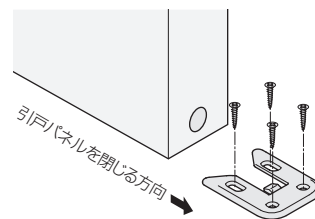
SW-806
※取付け向きに
注意してください

2. 下部ガイドの取付け

- ① 収納パネルと引戸パネルで間仕切った状態にし、下部レール内のSW-806を戸尻端部まで移動させます。
② 下図を参考に、引戸パネルの戸尻から70mmの位置に、SW-806の座を取付けられるように、取付け位置を確認します。



- ③ 引戸パネルを開けた状態にして、SW-806の座をガイドから外し、添付ねじで床に取付けます。

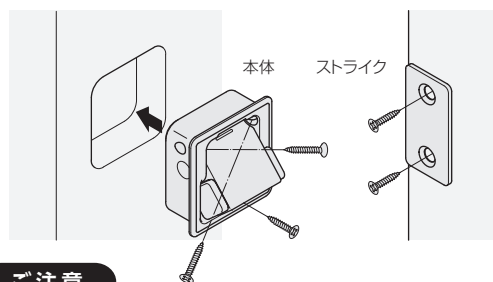


ご注意

取付ねじをインパクトドライバーなどで強く締めすぎると、座が変形してSW-806のガイドが嵌合できなくなります。

3. セーフティストッパーの取付け

- ① 本体をパネルの加工部に、ストライクを枠に取付けます。



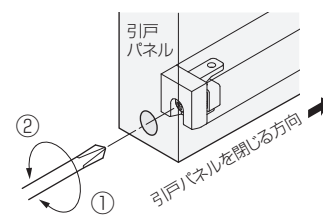
ご注意

ねじを取付ける際、先端が太いドライバーを使用すると、金具を傷つけるおそれがあります。先端が細いドライバーを使用し、事前に金具を傷つけないことを確認した上で、取付けてください。

■SW-807の調整

- 下部ガイドが装着されない場合
引戸パネルの木口から①の方向に
ドライバーで調整をしてください。

- 引戸パネルを閉めた際に収納
パネルとの間に隙間が生じる場合
②の方向に調整をしてください。

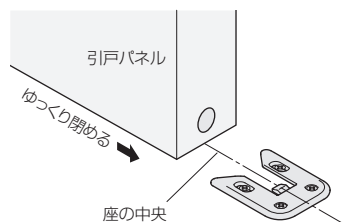


■引戸パネルの操作方法

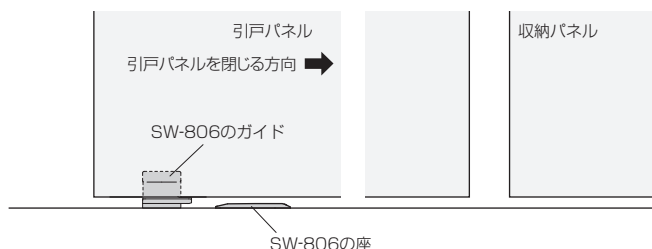
●フロアを間仕切る時

- ① 全てのパネルを収納部から引き出し、間仕切ります。

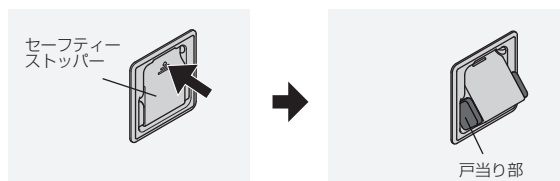
- ② 引戸パネルをSW-806の座の中心位置を通過するよう、ゆっくり閉めます。



- ③ 引戸パネルが閉まりきって収納パネルにあたると同時に、SW-806の座にガイドが嵌合されます。

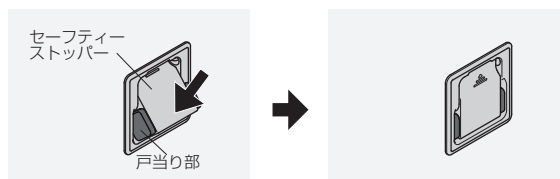


- ④ セーフティストッパーの上部を押込み、戸当たり部を突出させます。



●引戸パネルを収納する時

- ① セーフティストッパーの下部を押込み、戸当たり部を収納します。



- ② 引戸パネルを開ききると、SW-806のガイドが座から外れて、引戸パネルを収納できます。

ATOM DATA LINE
住まいの金物図鑑

移動間仕切金物 編

2019年10月



住まいの飾り職人
ATOM
LIVINTECH
アトムリビンテック株式会社

本 社	〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4 TEL.03(3876)0600(代表)
特 販 事 業 部	TEL.03(3876)0603 FAX.03(3876)8833
卸 売 事 業 部	TEL.03(3876)0602 FAX.03(3876)4435
アトムCSタワー	〒105-0004 東京都港区新橋4-31-5
アーバンスタイル事業部	TEL.03(3437)3673 FAX.03(3437)3565
亜吐夢金物館	TEL.03(3437)3440 FAX.03(3437)3565
大 阪 事 業 所	〒564-0052 大阪府吹田市広芝町18-5
アトム 住 ま い の 金物ギャラリー大阪	TEL.06(6821)7281 FAX.06(6821)7282

札幌営業所	〒060-0907 札幌市東区北七条東3-28-32 TEL.011(748)3113 FAX.011(753)3015
前橋営業所	〒371-0805 前橋市南町3-72-7 TEL.027(223)2651 FAX.027(223)2661
広島営業所	〒733-0031 広島市西区観音町16-9 みさおビル1F TEL.082(291)4235 FAX.082(291)4880

● 弊社ホームページの『atom動画ギャラリー』
(https://www.atomlt.com/atom_tv/)から、商品
の動画が閲覧できます。



★製品の最新情報や更新情報につきましては、弊社ホームページに掲載の『ウェブカタログ』をご覧ください。
<https://www.atomlt.com/>



NECMP_P513A_191001_0108